# 令和5年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和5年度 一般会計 当初予算参考資料 (歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町【町民課】

# 令和 5 年度 一般会計 歳出予算事業概要書 目次

## 歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務監理費	1
	2. 徴税費	8
	3. 戸籍住民基本台帳費	15
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	20
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	23
	2. 清掃費	29
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	32
7. 土木費		
	3. 河川費	34
	5. 住宅費	35

### 令和 5年度 001 一般会計 当初予算

## 歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	02	総務星	ŧ		項	01 総	務管理費			目	
事業	大	0010	東郷支所-	一般管理経常経	費			(簡略番-	号:00	0319)	i
	中										
尹未	小										
	細										
事業其		令 5.	4. 1~令	6. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常	
経費[	☑分	経常的	り経費		事業	美の種類	未設定				i
補助単独	区分			•	目目	的区分	総一総一その	)他			ı

### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

東郷支所の維持管理に必要となる光熱水費、通信運搬費等、警備・電気設備等の委託 費用等及び修繕・工事費である。

#### 【事業の必要性】

東郷支所の警備、光熱水費、建物保険、支所の管理等、支所機能を維持し、円滑な行 政サービスを提供するため。

【全体事業費】4.691千円

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「未来を創造する先駆的なまちづくり」(効率的な行政運営の推進) SDGs 目標 1 1 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の事業内容】

東郷支所建物の維持管理、建物保険への加入等により庁舎の適切な管理を行う。

#### 【全体事業とその効果】

適正かつ効率的な事務執行を行うことができる。

#### 【令和4年度評価】

庁舎の適切な管理を行うことで、適正かつ効率的な事務執行を行うことができた。

6 財源の説明

【使用料】	東郷支所使用料	1,288千円
	東郷支所駐車場使用料	9千円
【諸収入】	コピー代(東郷支所)	51千円
	後期高齢者医療広域連合光熱水費等戻入金	1,063千円
	東郷土地改良区光熱水費等戻入金	75千円
	東郷支所光熱水費等戻入金	175千円
	私用電話料 (東郷支所)	1千円
【一般財源】		2,029千円

1 -	·般官埋實		所属   0101012	2000-0000 H	」氏謀(果郷文別	T)
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	4, 691	5, 278	△587	6, 598	2,876
財	国庫支出金				280	
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	2, 662	2, 340	322	2, 590	
扒	一般財源	2, 029	2, 938	△909	3, 728	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2, 929	2, 929			
11 役務費	296	296			
12 委託料	1, 224	1, 224	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	242	242	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 691	4, 691

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101003	東郷支所使用料	1, 288	1, 282
使用料	13010101004	東郷支所駐車場使用料	9	9
諸収入	20050302030	コピー代(東郷支所)	51	58
諸収入	20050302061	後期高齢者医療広域連合光熱水	1,063	812
諸収入	20050302062	東郷土地改良区光熱水費等戻入	75	
諸収入	20050302091	東郷支所光熱水費等戻入金	175	120
諸収入	20050302457	私用電話料 (東郷支所)	1	1

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

### 元2-歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

(単位:千円)

|肝足鉀 (治去部)

款	02	総務星	B. C.	項	01 総	務管理費		[	1 0	1 -	一般管理	埋費
	大	0210	泊支所一般管理経常経費				(簡略番号	: 00060	)7)		区	分
事業	中										事業	費
争未	小									財	国庫	支出
	細									源		支出3
事業期		令 5.	4. 1~令 6. 3.31		見·継続	継続	臨·経	経常		一次		方債
経費[	≅分	未設定	Ē	事業	(の種類	未設定				訳		の他
補助単独	区分			目	的区分	総一総一そ	らの他			扒	— 舟	设財》

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

泊支所の維持管理に必要な光熱水費、修繕費等を計上し、泊地域の総合窓口業務を適切に執行する。

#### 【事業の必要性】

住民基本台帳、戸籍、税務等に関する諸証明、関係各課が所管する事務に関する申請事務等を適切に受付処理することにより地域住民の利便性の向上を図る。

#### ※泊支所延べ来庁者数

令和元年度4,252人、令和2年度3,959人、令和3年度3,925人 令和4年11月末3,339人 令和2年度以降は新型コロナウイルスによりゆりりんカフェや展示を中止したため、来庁 者数はやや減少傾向だったが、令和4年度は特にマイナンバー手続き関係の来庁者が多く 増加傾向である。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

#### 【第4次総合計画】

「未来を創造する先駆的なまちづくり」(効率的な行政運営の推進) SDGs目標 1 1 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

泊支所建物の維持管理並びに支所としての事務事業を行うものである。

#### 【事業の効果】

適正かつ効率的な事務執行を行うことにより地域住民の利便性の向上が図られる。

#### 【令和4年度評価】

庁舎の適切な管理を行うことにより、適正かつ効率的な事務執行を行うことができた。

6. 財源の説明

 【使用料】
 泊支所駐車場使用料
 2千円

 【諸収入】
 コピー代
 6千円

 私用電話代
 1千円

【過疎対策事業債】泊地域ATM設置支援事業 400千円

【一般財源】 5.700千円

JΙ [	一加了	官埕賃		<b>別周</b> 010101	4000-0000   III,	」 氏誅 (相文別)	
	区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事	業 費	6, 109	4, 989	1, 120	5, 235	4, 918
貝	+ 国	庫支出金				240	
须		是支出金					
// 		地方債	400		400		
言		その他	9	6	3	6	
i i	-	一般財源	5, 700	4, 983	717	4, 989	

**託屋 0101014000\_0000** 

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,828	1,828	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	307	307
03 職員手当等	365	365	18 負担金、補助及び交付金	400	400
04 共済費	391	391	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	51	51	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1, 895	1,895	25 寄附金		
11 役務費	292	292	26 公課費		
12 委託料	539	539	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	41	41	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	6, 109	6, 109

【特定財源の内訳】

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101005	泊支所駐車場使用料	2	
諸収入	20050302449	コピー代(泊支所)	6	5
諸収入	20050302653	私用電話料(泊支所)	1	1
地方債	21010102022	過疎対策事業債(泊地域ATM設	400	

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

## 华山玄笛車業畑西書

	5年度	001 一般会計		灰 山	了 <del>月</del>	サラ	<b>卡似女</b> 音	Ī					(	以上 オロ)
現年	02 総	当初予算 :	<b>項</b> 101 総務管理費			01 -	一般管理費			所属 01010	14000-0000	肛尺課		<u>単位:千円)</u>
191		211  泊支所一般管理臨時		(簡略番号:		<u> </u>	区分	本年度当	4 初	前年度当初	比較			前々年度決算
	-	211 但文// 双百连幅时	<b>社</b> 負		043312)		事業費		1, 946	1,04			4, 920	的个十尺八升
事業	小					<b>-</b> .	国庫支出金	-	1,010	1, 01	1 000	1	1, 020	
	細					財	県支出金						_	
事業		5. 4. 1~令 6. 3.31	┃新規·継続┃ 継続	臨·経	臨時	源	地方債						3,800	
		常的経費	事業の種類 未設定		, , , , ,	内訳	その他						1	
補助単独			目的区分 総一総一庁	舎等		兀	一般財源	1	1,946	1,04	1 905	5	1, 119	
	<b>業概要</b> 】					[ ]	事業費内訳】							
		冠要と必要性					節	本年	度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度査定
	事業の棚					01	報酬				16 公有財産購	入費		
		た泊支所の玄関ポーチ軒	天・スラブの改修を行う。				給料				17 備品購入費			
[ ]	事業の必						職員手当等				18 負担金、補助及び	び交付金		
	庁舎の	)適止な維持管埋を行い、	円滑に業務を遂行できる環境を	と整える。		04	共済費				19 扶助費			
							災害補償費	A .			20 貸付金	an Later A		
о н	ᆸᄺᇄᅩᄼ					06	恩給及び退職	许金			21 補償、補填及び			
2. 和	艮拠法令	î				07	報償費 旅費				22 償還金、利子及び 23 投資及び出			
2 =	H HH 스카	DV.4				00	<u>旅貨</u> 交際費				23 投資及6日   24 積立金	貝金		<del> </del>
3. H	用地の状	(OL					<u>工际复</u> 需用費		1, 946	1 046	25 寄附金			
<b>1</b>	1. 大計画	画との関連					一 <u>市用負</u> 役務費		1, 940	1, 940	26 公課費		<u> </u>	1
		合計画】				12	委託料				27 繰出金			+
			り」(効率的な行政運営の推進	<b>É</b> )		13	使用料及び賃	告料			予備費			
		標11「住み続けられるま		=/		14	工事請負費	лычт			3 1111 54			
	DG D II I						原材料費				合 計		1, 946	1,94
5. 4	<b>ド年度の</b>	)計画効果					持定財源の内部	R)		•				•
[2		)事業内容】					財源	科目コ	1ード		科目名称		本年度当初	前年度当初
		で所玄関ポーチ・軒天スラ	ブ改修											
[ ]	事業の効													
	庁舎の	)修繕により適正な維持管	理と来庁者と職員の安全確保を	:図る。										
	L NET -0 =1	/ BB												
	オ源の訪													
L-	一般財源	到 1,946千円												1
										1				
						r:	補助金】	ļ		1			ļ	
						補	助金等の名称							

補助基本額

章節

【実施計画】

実施 計画

補助率

実施計画

計上額

補助金額

## 【事業名】 泊支所一般管理臨時経費

## 【事業概要等】

【全景】



【2階から】







【下から上】

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

## 歳出予算事業概要書

(単位・千円)	(畄	壮		千	Ш)	)
---------	----	---	--	---	----	---

款	02	総務星	Ę	┃ 項 ┃01  総務管理費		目	05	材産管理費		所属 01010	[2000-0000 ]町	民課(東郷支所	)
	大	0010	東郷支所財産管理経費(	駐輪場)	(簡略番号:	000984)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中							事 業 費	125	121	4	121	9:
尹未	小						財	■ 国庫支出金				_	
	細						源	。  宗又田玉					
		令 5.	4. 1~令 6. 3.31	<b>新規⋅継続</b> 継続	臨·経	経常	大						
経費	区分	未設定	<u> </u>	事業の種類 未設定			訴	」 ての他					
補助単				目的区分  総一総一そ(	の他		i)	一般財源	125	121	4	121	
【事	業概	要】						事業費内訳】					
			- 必要性					節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	│ 本年度査定
				<b>惺を図るため、必要経費を計</b>	上するもの。		0.				16 公有財産購入	.費	
駐	輪場	周辺の際	余草等は、地元旭区に年間	引を通して管理を委託。				2 給料			17 備品購入費		
ご。	み処.	理等清护	<b>帚随時、除草作業・軽微な</b>	:剪定を年3回以上。			03	3 職員手当等			18 負担金、補助及びる	を 付金	

財源

2. 根拠法令

湯梨浜町自転車駐車場設置及び管理に関する条例

- 3. 用地の状況 湯梨浜町自転車駐車場
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

「安全で住みやすいまちづくり」 (住環境の充実)

- 5. 本年度の計画効果 自転車駐車場の維持管理を遂行できる。
  - 【令和4年度評価】

清掃、除草作業等委託し、適切に維持管理を行った。

- 6. 財源の説明
- 一般財源 125千円

【争美賀内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	85	85	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	40	40	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	125	125
【特定財源の内訳】	•	•	·	•	•

【補助金】		

科目名称

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

<u> </u>			
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

科目コード

本年度当初 | 前年度当初

## 歳出予算事業概要書

15 原材料費

【補助金】

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

(単位:千円)

434

434

款	02	総務費	項   01   総務管理費	目	06	企画費		所属 0101012	2000-0000 町	民課(東郷支列	f)
	大	0023   集会施設運営経常経費電	舎人会館	(簡略番号:001143)	)	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中					事 業 費	434	357	77	699	377
尹禾	小					財国庫支出金					
	細					篇 県支出金					
事業	期間	令 5. 4. 1~令 6. 3.31	新規·継続   継続	<b>臨·経</b> 経常		<sup>你</sup>					
経費[	区分	経常的経費	事業の種類 未設定			🔛 その他	4	4		4	
補助単	蚀区分	7	│ 目的区分  総一総一そ	の他		一般財源	430	353	77	695	
【事為	首概要	要】				【事業費内訳】					

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業概要】

施設点検及び修繕と光熱水費などの維持管理費

#### 【事業の必要性】

地域住民の生涯学習、青少年の健全育成などのコミュニティー活動の場として供し、 地域の活性化を図るため。

#### 【全体事業費】434千円

#### 2. 根拠法令

地方自治法第244条の2第1項及び舎人地区多目的集会施設の設置及び管理に関する条例 ※地域住民の福祉向上と文化活動の場として地域の連帯意識の高揚を図り、健康で明る い町づくりの推進に寄与するために設置。

#### 3. 用地の状況

#### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

「共に支え合う 町民が主役のまちづくり」(コミュニティー活動の促進)

#### [SDGs]

目標11「住み続けられるまちづくりを」

#### 5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の事業内容】

施設の維持管理を行う。

#### 【全体事業とその効果】

地域住民の生涯学習、青少年の健全育成などのコミュニティ活動の場として供するこ とによって住民の教養の向上、健康増進等が図られる。

#### 【令和4年度評価】

施設の適正な維持管理を行うことにより地域のコミュニティ活動の場として、適正に 供することができた。

#### 6. 財源の説明

【使用料】 4千円

【一般財源】430千円

_【事業實内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	323	323	25 寄附金		
11 役務費	22	22	26 公課費		
12 委託料	89	89	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010101002	集会施設使用料・舎人会館	4	4

合 計

▼ 1111 - 27 - TE ▼			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
I do the state of			

【美施計画】								
	部			実施計画				
実施	章			計上額				
計画	節							
	細節							

02款 01項 06目 002300000事業 集会施設運営経常経費舎人会館

令和 5年度 001 一般会計 当初予算

## 歳出予算事業概要書

( ) \( \subseteq		-		\
(単位	•	千	щ	)

款	02	総務星		項	01 総	務管理費			目
	大	0024	集会施設運営臨時経費舎	六人会食	官		(簡略番号	号:00	1165)
事業	中								
尹禾	小								
	細								
事業其		令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規		継続	臨·経	臨	時
経費[	≅分	経常的	り 経費	事業	の種類	未設定			
補助単独	区分			目目	的区分	総一総一その	他		

### 【事業概要】

現年

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

指定避難所でもある舎人会館のトイレ(男子・女子)を和式から洋式に取替える。 身体に障がいや不自由のある人などのために多目的トイレにシャワートイレ機能を追 加し、また、プライバシー保護が懸念されるアコーディオンカーテンを引戸に取替る。

【事業の必要性】

指定避難所における避難者の生活環境の改善のため

【全体事業費】 1.780千円

2. 根拠法令

地方自治法第244条の2第1項及び舎人地区多目的集会施設の設置及び管理に関する条例 ※地域住民の福祉向上と文化活動の場として地域の連帯意識の高揚を図り、健康で明る い町づくりの推進に寄与するために設置。

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

「共に支え合う 町民が主役のまちづくり」(コミュニティー活動の促進)

[SDGs]

目標11「住み続けられるまちづくりを」

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の事業内容】

トイレ改修工事

【事業の効果】

指定避難所における避難者の生活環境の改善をすることができる。

【令和4年度評価】

多目的ホールの照明器具をLED化し、コミュニティ活動の場として適正に供するこ とができた(過疎対策事業債)。

6. 財源の説明

【地方債】緊急防災・減災事業債(舎人会館整備事業) 1.700壬円 80千円 【一般財源】

企	<b>画</b> 質		氏謀(果郷文月	T)		
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	1, 780	2, 255	△475	2, 167	
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債	1, 700	2, 200	△500	2, 100	
訳	その他					
	一般財源	80	55	25	67	

【事業費内訳】

【	1			1	
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1, 780	1, 780			
15 原材料費			合 計	1, 780	1, 780
F.1.1 1 3					

【特定財源の内訳】

E 13 /C / 1 / / / 1 J / / /				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
地方債	21010102023	過疎対策事業債(舎人会館整備		2, 200
地方債	21010103009	緊急防災・減災事業債(舎人会	1,700	

【補助金】

補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

# -8-農出予質事業概要書

今和 5年度 001 → 融合計

6. 財源の説明

【一般財源】 556千円

現年 当初予算	<b>冰山</b> 了 <del>开</del>	<del>7</del> 7	大侧女目	3				(単位:千円
	税費 目	01 秒	说務総務費		所属 01010	10200-0000 町	「民課(税務)	(平)匹・111
┃ <b>大┃</b> 0110  GISシステム管理事業	(簡略番号:002824)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業中			事 業 費	556	56	6 △10	560	6 4
小		財	国庫支出金					
細		源	県文田宝					
事業期間 令 5. 4. 1~令 6. 3.31 新規·継続		内	地力限					
経費区分 未設定 事業の種類		訳	その他					
	総一徴税費		一版知源	556	56	$\triangle 10$	560	5
事業概要】			事業費内訳】	1 + 5 - 5	1	hh		- <del> </del>
1. 事業の概要と必要性		0.1	節	本年度要別	本年度査定	節		本年度査
【事業の概要】			報酬			16 公有財産購入	(資)	
○ゆりはまGIS整備業務	a)		· 給料			17 備品購入費 18 負担金、補助及び	& LL A	
GISシステムに地番図データの取り込みを行う(年1Ⅰ ○ゆりはまGISシステム保守委託業務	ш) 。		職員手当等 共済費			19 扶助費	文刊 金	
一〇ゆりはまGISグスノム株寸安託未務 円滑なシステムの運営を図るため、GISの保守及びバ	バッカアップを行ら		: 六 <i>四頁</i> : 災害補償費			20 貸付金		
「事業の必要性」	1997976117.		及音価値負	在全		20 貝円玉   21 補償、補填及び関	立億令	
各業務でゆりはまGISシステムを利活用するため必要な	事業である		7 報償費	1— <u>17.</u>		22 償還金、利子及び		
古来物でデアはよulidy ハアムを利用用するため必要な	事未である。		· 旅費			23 投資及び出資		
2. 根拠法令			· <u>旅貨</u> · 交際費			24 積立金	4 11/2	
地理空間情報活用推進基本法			<u>- 久房女</u> ) 需用費			25 寄附金		
(地図関連業務における基盤地図情報の相互活用)			役務費			26 公課費		
第十七条 国及び地方公共団体は、都市計画、公共施	<ul><li>記の管理、農地、森林等の管理、</li></ul>		多託料	55	6 556	27 繰出金		
地籍調査、不動産登記、税務、統計その他のその遂行に			使用料及び賃	借料		予備費		
における事務又は事業を実施するため地図を作成する場	場合には、当該地図の対象となる区		工事請負費					
域について既に整備された基盤地図情報の相互の活用に			原材料費			合 計		556 5
※GIS:地理情報システムの略称で、文字や数字、画像		[	特定財源の内詞					
ータ上に再現し、位置から様々な情報を統合、分析、会	分かりやすく地図上に表すことがで		財源	科目コード		科目名称	本年度当	ⅰ初 前年度当
きる仕組み。								
2 FILL - II VE								
3. 用地の状況								
4 # L3T L office								
4. 基本計画との関連	10 (時人と日本実営の批准)							
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづく「 【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」	り(健全な財政連呂の推進)							
ISDUS 1 日保II「住め杭(りり4)(るよりライリを」								
5. 本年度の計画効果		-						
【本年度の計画】								
ゆりはまGISの基盤データである地番現況図を入れ替	きえろ また 年間保守を行い 円		補助金】					
滑なシステム運用を図る。	172 0° 87C( 11-37K 3 2 13 · ( 1 1		助金等の名称					
【事業の効果】			補助基本額		補助率		補助金額	
各業務でゆりはまGISの利活用を図ることができる。			実施計画】					
【令和4年度評価】			部					実施計画
職員のパソコンからGISを閲覧し各業務で活用推進を図	¶ることができた。		実施章					計上額
			計画節					

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

## 歳出予算事業概要書

( ) \( \subseteq		~ m\	
(単位	•	千円)	

款	02	総務書	ŧ		項	02 徴	税費		目	0]	1 1
	大	0111	固定資産評価:	ンステム管	理事業	É		(簡略番号	÷: 002831)		
事業	中										
尹未	小										財
	細										川源
事業期	期間	令 5.	4. 1~令 6.	3. 31	新規		継続	臨·経	経常	I	内内
経費	≅分	未設定	Ē		事業	の種類	未設定				訳
補助単独	蚁区分				目目	的区分	総-徴税費			1	訓

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

●固定資産評価システムの円滑な運営や最適な利用環境を構築するため、システムの保守 管理、各種利用支援、登記情報・評価データのバックアップ等を行う。

※地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約(R2.10.1-R7.9.30)

●固定資産評価システムで使用するパソコンを更新する。

【事業の必要性】

固定資産評価システムの円滑な利用のため必要な事業である。

2. 根拠法令

地方税法及び湯梨浜町税条例等

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

固定資産評価システムの正常な稼働及び保守を行う。また本事業で使用するパソコンの 更新を行う。

【事業の効果】

固定資産評価システムの円滑な利用及び支援を受けることができる。

【令和4年度評価】

固定資産評価システムの正常な稼働及び保守を行うことができた。

- 6. 財源の説明
- 一般財源 2,081千円

l  税	務総務費		所属 010101	0200-0000 間	「民課(税務)	(
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	2, 081	1, 651	430	1, 651	1,650
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他					
叭	一般財源	2, 081	1,651	430	1,651	

【事業費内訳】

Γ	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
Ī	01 報酬			16 公有財産購入費		
	02 給料			17 備品購入費	317	317
	03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
	04 共済費			19 扶助費		
	05 災害補償費			20 貸付金		
	06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
	07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
	08 旅費			23 投資及び出資金		
	09 交際費			24 積立金		
	10 需用費	25	25			
	11 役務費			26 公課費		
	12 委託料	501	501	27 繰出金		
	13 使用料及び賃借料	1, 238	1, 238	予備費		
	14 工事請負費					
	15 原材料費			合 計	2,081	2,081

【特定財源の内訳】

	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

# <sup>-10-</sup> 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

数   20   接移管   項   10   接移管   10   投称を持た   10   投称を持た   10   投称を持た   10   投称を持た   10   10   投称を持た   10   10   10   10   10   10   10   1	現			予算													<u> 単位:干円)</u>
事業   中	並	次   02   総	務費		項   02   徴税費		目	0	1 税務総務費			所属 0101	010200	)-0000 町	民課(私	(務)	
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本		大 01	12 固定	資産評価支援事業		(簡略番号:00	2854)	7		本	年度当初	前年度当初		比較	前年度	現計	前々年度決算
報報   日の   日の   日の   日の   日の   日の   日の	車	* 中									3, 980	1, 22	21	2, 759		1, 221	1, 903
事業期間	7	* 小							┃								
# 大学   19	L.							1	一店								
新来の表現   1				1~令 6. 3.31		臨·経 臨	,時	1	一山 地力很								
1 事業の設置			設定					ļ	₌□  その他								
事業の顧要と必要性					目的区分  総一徴税	費		1	一般知识		3, 980	1, 22	21	2, 759		1, 221	
【			चार ) <i>अ</i> रचा	<b>≠</b> 1.1				7			1 +	1 +		h-h-	- 1-	<del></del>	
固定資産土地評価 支援が、全和6年度課税に向けた地籍調査登記、登記異動データチェックを行う。   18 849条 無地及び原子   19 長助費	1.			2性							本年度要求	本年度全定				年度要求	本年度全定
会和6年度評価時之 対応 、合和6年度課税に向けた地籍調査登記、登記異動データチェックを行う。 ○全和6年度評価時之 対応処理 評価要以データ、変更物件の属性更新処理、状況類似地区の変更、路稼価変更などを行う ・	Ι.			一杯ななが田毛ムが田光な								1			、質		
クを行う。 ○ 令和6年度評価参え対応処理     評価要因データ、変更物件の属性更新処理、状況類似地区の変更、路線価変更などを行う。 ○ 地籍調査登記(図形データ具動処理)394年     20203137002(57亩)217章     20203137002(57亩)217章     20203137003(30所)96章     ○ 登記異数 データテェック(1~12月) ○ 評価券えに伴うシステムのな (今和6年度基準)     ○ 令和6年度基準のステムレイアウト・フォーマット変更     「事業の必要性]     ○ 令和6年度成産液を適正に課税するために必要な事業である。 2. 根拠法令 地方稅法及び湯製証可税条例等 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 「第4 未発色計画] 未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 「SIG's 】 目標11 「任み続けられるまちづくりを」 5. 本年度の計画効果     本年度の計画効果     本年度の計画効果     本年度の対計画     定部調査に伴う登記(図形データ)異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税     情報を入力する。     「事業の効果]     適正な課税を行うことができる。     「事業の効果]     適正な課税を行うことができる。 「事業の効果]     適正な課税を行うことができる。 「事業の効果]     通正な課税を行うことができる。 「事業の効果]     通正な課税を行うことができる。 「事業の効果]     通正な課税を行うことができる。 「事業の効果]     通正な課税を行うことができる。 「事業の効果]     河域    「報知金額」     「報助金額」     「実施計画」     京本度運計画]     京本度運計画]     京本度運計画]     京本度運計画]     京本経典の名称     「報助本額」     「実施計画」     京本経計画     京本経典の名称     「報助本額」     京本経計画     京本経典の名称     京本経典	'					1 水部田乱ご カッ	4		02 紹科						~/LA		
○今和6年度評価替え対応処理       ②6 行命         評価要囚データ、変更物件の属性更新処理       状況類似地区の変更、路線価変更などを行う。         う。       ○地稿調査登記(図形データ異動処理)394筆         20203137002 (月前) 217章       20203137003 (別前) 96單       22 個益金(科子及び部別料         ②6232異動データチェック(1-12月)       ②6232異動データチェック(1-12月)       25 寄附金       21 選出金         ○許能再設に作争システム或修(今和6年度基準)令和6年度基準のシステムレイアウト・フォーマット変更【事業の必要性】       3,980       3,980       27 提出金         【非業の必要性】       今和6年度人養産産産に課税するために必要な事業である。       12 委託料       子価費         2. 根拠法令       第24 模立会       3,980       3,980       3,980         3. 用地の状況       4       基本計画との関連 第4 大総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくりを上       有計       本年度当初 前年度当初 前年度当初 前年度当初 前年度当初 前年度当初 前年度当初 直上 表示書面 表示書面 表示書面 表示書面 表示書面 表示書面 表示書面 表示書面			<b>E評価省</b>	ス刈心、	祝に回りた地精調登登記	、、登記無動アータラ	アエツ								义付金		
語価要因データ、変更物件の属性更新処理、状況類似地区の変更、路線価変更などを行う。 う。 う			宝玉 無扶、	シ 社庁加田											-		
う。         ①地精調春登記(図形データ異動処理)394筆         20 (203137001 (川上) 81筆         20 (203137001 (川上) 81筆         20 (203137003 (別所) 96章         21 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20 (20	'				- 加押 - 保湿箱削納区の変	が再 敗線価亦重な	じた石		06 及音冊順負	さん はんしゅう はんしゅ はんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅん はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんし		+			立億全		+
○地館副本住記 (図形データ展動処理) 394筆         20203137001 (川上) 81筆         20203137002 (方面) 217章         20203137003 (別所) 96章         23 投資及び出資金         99 交際曹         24 積立金         10 需用費         20203137003 (別所) 96章         10 需用費         25 寄附金         11 夜筋費         26 京野市         26 京野市         26 公課費         11 夜筋費         26 公課費         11 夜筋費         26 公課費         11 夜筋費         26 公課費         12 委託科         12 委託科         12 委託科         12 委託科         13 使用料及び賃借料         3, 980         7 希腊費         14 工事結費         13 使用料及び賃借料         4 工事結費         15 原材料費         6 計 3, 980         3, 980			/ / 、	及	远连、	、人、印献四久人なり	_ ~ 11			映十亚							
20203137001 (川上) 81筆			登記 (図	(形データ界動処理)	39//等												+
20203137002 (力面) 217筆 20203137003 (別所) 96筆 ○登記異動データチェック (1~12月) ○評価替えに伴うシステム改修(今和6年度基準) 今和6年度基準)	,				031=										<u>, 117.</u>		
20203137003 (別所) 96筆   26 公課費   26 公課費   26 公課費   26 公課費   27 会計を応じます。																	1
○登記星動データチェック (1~12月)       ○評価替えに伴うシステム改修 (令和6年度基準)       3,980       3,980       27 繰出金       万備費         ○和6年度基準のシステムレイアウト・フォーマット変更 [事業の必要性]       令和6年度居定資産税を適正に課税するために必要な事業である。       13 使用科及び賃借料       う 計       3,980																	
○評価替えに伴うシステム改修(令和年度基準)   ○評価替えに伴うシステム改修(令和年度基準)   ○ 和6年度基準のシヌテムレイアウト・フォーマット変更   「事業の必要性」   ○ 計 3,980 3,980   3,98	(										3, 980	3, 980	27 額	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
					<b>王度基準</b> )					<b>賃借料</b>							
【事業の必要性】									14 工事請負費								
2. 根拠法令 地方税法及び湯梨浜町税条例等 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 【第 4 次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 【5DGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」 5. 本年度の計画別 果 【本年度の計画】 地籍調査に伴う登記(図形データ) 異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税情報を入力する。 【事業の効果】 適正な課税を行うことができる。 【令和 4 年度評価】 登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。 お		【事業の必	要性】						15 原材料費					合 計		3, 980	3, 980
地方税法及び湯梨浜町税条例等   3. 用地の状況		令和6年	度固定資	『産税を適正に課税す	るために必要な事業であ	る。			【特定財源の内	訳】	•				•	·	
3. 用地の状況         4. 基本計画との関連 【第 4 次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり (健全な財政運営の推進) 【SDG s】目標11「住み続けられるまちづくりを」       (健全な財政運営の推進)         5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 地籍調査に伴う登記(図形データ)異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税情報を入力する。 【事業の効果】 適正な課税を行うことができる。 【令和 4 年度評価】 登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。       (補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額 (実施計画)         【実施計画】       (実施計画)         事施計画       事節         計画       節         事施計画       節	2.	根拠法令							財源	;	科目コード		科目名	名称	本	年度当初	前年度当初
4. 基本計画との関連 【第 4 次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり (健全な財政運営の推進) 【SDG s 】 目標11「住み続けられるまちづくりを」  5. 本年度の計画】  地籍調査に伴う登記 (図形データ) 異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税 情報を入力する。 【事業の効果】  適正な課税を行うことができる。 【令和4年度評価】  登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。		地方税法及	び湯梨浜	兵町税条例等													
4. 基本計画との関連 【第 4 次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり (健全な財政運営の推進) 【SDG s 】 目標11「住み続けられるまちづくりを」  5. 本年度の計画】  地籍調査に伴う登記 (図形データ) 異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税 情報を入力する。 【事業の効果】  適正な課税を行うことができる。 【令和4年度評価】  登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。																	
【第 4 次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 【SDG s 】目標11「住み続けられるまちづくりを」  5. 本年度の計画】	3.	.用地の状	況														
【第 4 次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 【SDG s 】目標11「住み続けられるまちづくりを」  5. 本年度の計画】																	
【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」  5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】	4.																
5. 本年度の計画効果       【本年度の計画】         地籍調査に伴う登記(図形データ) 異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税情報を入力する。       【補助金】         【事業の効果】       補助基本額       補助率       補助金額         【完施計画】       票施計画         登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。       事業施計画       事業施計画         計画       節       計上額						:財政連営の推進)											1
【本年度の計画】     地籍調査に伴う登記(図形データ)異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税 情報を入力する。 【事業の効果】 適正な課税を行うことができる。 【令和 4 年度評価】 登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。     コート    コート		【SDGs】 □	標11	住み続けられるまち~	づくりを」												
【本年度の計画】     地籍調査に伴う登記(図形データ)異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税 情報を入力する。 【事業の効果】 適正な課税を行うことができる。 【令和 4 年度評価】 登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。     コート    コート	1_		31 <del></del> 34 m	1													
地籍調査に伴う登記 (図形データ) 異動処理と登記異動データのチェックを行い、課税 情報を入力する。         補助金等の名称         補助基本額       補助率       補助金額         実施計画         第二       実施計画         会社会の名称       本助金額         【有助本額       本助金額         実施計画         会社会の名称         本助金額         本助金額         会社会の名称         本助金額         本助金額         本助金額         本助金額         本助金額         本助金額         本助金額         会社会会社会会社会会社会会社会会会社会会社会会社会会社会会社会会会社会会会社	5.																
情報を入力する。 【事業の効果】 適正な課税を行うことができる。 【令和4年度評価】 登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。 「実施計画」 また、					チ[, km TIII ] マシニュ田チ[, ー** -   b	カイ トナだい	⇒HI 124		7 <del>+ + + + + + + + + + + + + + + + + + +</del>								
【事業の効果】       補助基本額       補助率       補助金額         【実施計画】         【字施計画】       実施計画         登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。       事       実施計画         計画       節       計上額				記(凶形アーダ)兵	:	のナエックを付い、	詸忛	4		- 1							
適正な課税を行うことができる。       【実施計画】         【令和4年度評価】       部       実施計画         登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。       事       章       計上額	1 1									`		猫肋家	1	1 :	<b>坩肋</b> 全郊		
【令和4年度評価】       部       実施計画         登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。       実施計画       章       計上額	1			ンしができる								冊列竿	1		THIPU亚族		
登記情報のシステム入力処理(地籍調査に伴う異動処理)を行い課税に反映させた。 <b>実施</b> 章 計画 節				, L C M ( さる。													宝梅計画
計画節				・ 人入力処理 (抽籤語	杏に伴ら異動処理)を行	い課税に反映させる	<i>t</i> -			1							
		고 HUID TN	·/	一 ノスノススピーエ (と巴不日即)	14、11 ノ六刧だ住/ で1	・かかいと人外でで	9			1							1 工 识
	6.	財源の説	明【一	-般財源】 3.980千F	9				細節	1							1

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

## 歳出予算事業概要書

(単)	4		7	_	П	١)	
( III./	11/	•	$\neg$	_	-	1)	

803

803

款	02	02  総務費		■ 項   02   徴税費   目   0		01 移	)1  税務総務費		所属 0101010200-0000   町民課(税		「民課(税務)		
	大	0128	評価替え電算処理事業		(簡略番号:	002893)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中							事 業 費	803		803		
尹未	小						財	国庫支出金					
	細						源	県支出金					
事業:			4. 1~令 6. 3.31	<b>  新規・継続  </b> 新規	臨·経	臨時	内	地方債					
経費	区分	未設定	È	事業の種類  未設定			量品	その他					
補助単				┃ 目的区分  総−徴税費			八	一般財源	803		803		
【事》	集概戛	更】					[ ]	事業費内訳】					

14 工事請負費

15 原材料費

1. 事業の概要と必要性

令和6年度固定資産税評価替えに向けて、土地及び家屋評価額について再計算を行い、 変更後の評価額を税務情報システムにセットする(評価替えの度、3年に1回予算計上)。

- 2. 根拠法令 地方税法及び湯梨浜町税条例等
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり (健全な財政運営の推進) 【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

- 5. 本年度の計画効果 令和6年度固定資産税評価替えにおいて、適正な課税を行うことができる。
- 6. 財源の説明
- 一般財源 803千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	803	803			
13 使用料及び賃借料			予備費		

【特定財源の内訳】 財源 科目名称 本年度当初|前年度当初 科目コード

合 計

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【美施計画】										
	部			実施計画						
実施	章			計上額						
計画	節									
	細節									

## -12-歳出予算事業概要書

)1 | 税務総務費

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

W 11.		_		١ ١	
畄台	•	+	щ	1	١

町民課(税務)

款	02	総務星	<b></b>		項	02 徴	税費			目	
	大	0130	地方税電子申	告審査シス	テムi	重用事業	É	(簡略番	号:00	2897)	
事業	中										
	小										
	細										
事業期	朋間	令 5.	4. 1~令 6.	3. 31	新		継続	臨·経	経	常	
経費区分		未設定	Ē		事業	の種類	未設定				
補助単独区分					目	的区分	総-徴税費				

### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

- ①地方税の電子申告に関するデータの審査や連携に関するサービス利用の更新費用。 年金、国税、共通納税、法人町民税、償却資産、給与支払報告等、地方税の電子申告を インターネット経由で処理するための「eLTAXシステム(エルタックス)」の利用料や国 連携システムの更新に係る機器およびサポートの経費。
- ②令和5年4月から開始される「地方税共通納税システム(eLTAX)の税目拡大」に伴うシステム導入費用。法人住民税、住民税(給特)に加え、固定資産税、軽自動車税、住民税(普徴)、国保税が電子納税可能となる。

#### 【事業の必要性】

所得税申告データの取り込み、公的年金から住民税の引落としに関する事務処理、納税 義務者からの電子申告や電子納税に対応し、利便性の確保や事務の合理化のために必要な 事業である。公的年金データや所得税申告の電子データは、エルタックス等専用システム を通じてのみ提供されるため、課税に必須のシステムである。

- 2. 根拠法令 地方税法等
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進) 【SDG s 】目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

法人町民税・償却資産・給与支払報告書・公的年金・所得税申告・電子納税等の電子的 処理を確実に行うとともに、データのバックアップなど安全性を確保する。

【事業の効果】

効率的かつ正確な課税、納税義務者の申告の利便性の確保。

【 令和 4 年度評価】

所得税申告等を電子的に送受信し、迅速かつ正確な課税処理を行い、かつ納税義務者の電子申請、電子納税の利便性を確保し、事務負担の軽減を図った。

6. 財源の説明

【一般財源】4.308千円

1 1/1/L	初加心沙县		1111AD 010101	0200 0000 [4,		
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	4, 308	4, 561	$\triangle 253$	4, 561	3, 879
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他					
叭	一般財源	4, 308	4, 561	$\triangle 253$	4, 561	
7 =	5米弗山-11					

所屋 0101010200-0000

【爭業質内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	4, 308	4, 308	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4 308	4 308

【特定財源の内訳	]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】				
補助金等の名称				
補助基本額	補助率		補助金額	_
F141		•		_

【美施計	画】		
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

02款 02項 01目 013000000事業 地方税電子申告審査システム運用事業

会和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

東京   1010   以深微収管   東   102   後報管   東   102   東京   1010   10200-0000   西氏龍 (保修)   東京   1010   以深微収管   以深微収管   以深微収管   以深微収管   以深微収管   以深微収管	現年			当初予算				//× H	) <del>)  </del>	J. /		3						(	単位:千円)
事業					IJ	[ 02   徴和	说費		目目	02   賑	(課徴収費			所属 01010	10200-0	000	丁民課		<u> </u>
事業		大	0010	賦課徴収経常経	<del></del>			(簡略番号:	003013)			本年度	当初	前年度当初	Ŀ	比較	前年	F度現計	前々年度決算
# 集集制	車場	中											2, 180	2, 15	7	23		2, 157	2, 11
事業期間 令 5 - 4   一今 6 . 3.31   新規 機様   縦旋   縦 整茂	<del>7</del> 7	/]\								目士									
1		1124								洰									
日的区分   歴一般報告   日から								臨·経	経常										
「無子展型  2, 179				〕経費									1		1			1	
事業の極要と必要性						目的区分	総一徴税費	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					2, 179	2, 15	6	23		2, 156	
【事業の必要性】				N == [i]						_ [ ]		1			1	h-h-			1
選手次の要性				: 必要性						0.1		本年	-	本年度全定	10 // -			本年度要求	本年度金足
【事業の必要性】 ① 各R会の口座振替、スマホ・コンビニ収納に対する金融機関の事務取扱および収納 クステム運用に係る経費で、利使性と納明内納付の向上を図るために必要 ② インターネット(yahooオークション・宜公庁サービス)を利用した差押動産の公売 手数料(減当動産があった場合に受けが必要な手数料。 ③ 経自動車検定情報市区町村提供サービス利用料で、平成28年度から軽自動車税課税 (経年重課、グリーン化特例)の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるために必要なサービス利用料 ④ 段配研のコンビニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料 2. 根拠法令 地方税法及び湯製浜町税条例等 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】末来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【表生の計画効果 【表生の計画が変更を表しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま				御. 向よなさまれ	のまなかりなま	ta ta									10 公有	財産期	人貨		
<ul> <li>①各税金の口座振替、スマホ・コンビニ収納に対する金融機関の事務取扱および収納システム連用に係る経費で、利便性と約期内納付の向上を図るために必要②インターネット (yahooオークンョン・質公庁サービス)を利用した差押動産の公売手数料 (該当動産があった場合に支出が必要な手数料料。)</li> <li>①軽自動車検責情構成に阿村提供サービス利用料で、平成28年度から軽自動車税課税(経年車重課、グリーン化特例)の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるために必要なサービス利用料</li> <li>④税証明のコンビニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料</li> <li>2. 根拠法令</li> <li>2. 根拠法令</li> <li>2. 根拠法分</li> <li>3. 用地の状況</li> <li>4. 基本計画との関連【海久水総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)</li> <li>5. 本年度の計画効果】(現の人の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。【合和4年度の評価】計画どおり適正な賦課および滞まれるび厳正な滞納処分等を執行する。【合和4年度の評価】計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。</li> <li>4. 財務の説明</li> <li>4. 財務の説明</li> </ul>					<b>刀事務的経算</b>	Ĭ.				02	<u>紹科</u>						ドナノレム		
ステム連用に係る経費で、利煙性と納期内納付の向上を図るために必要					>/12-II	79曲/テキナラ	<b>, 人</b> 百世秋月日 4	7年3年1477ト	スドルロを出って	03	- 城貝丁当寺 - 井汶弗						*父付金		
(②インターネット (yahooオークション・官公庁サービス) を利用した差押動産の公売 手数料 (該当動産があった場合に支出が必要な手数料。) ③ 降目動車検査情報市区町村提供サービス利用料で、平成28年度から軽自動車検課税 (経年車重課、グリーン化特例) の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるため (必蔵証明のコンビニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験する 金 税証明のコンビニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料 2. 根拠法令 地方税法及び湯製浜町税条例等 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 「海久森舎計画」未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 5. 本年度の計画効果 様収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執 で行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【・動産と利用の企業を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執 で行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金 補助金等の名称 補助金等の名称 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 補助金事を利用の会 は、対理を必要を表し、対理を必要を対し、対理を必要を利用の会 は、対理を対理を定して、対理を必要を表し、対理を表し、表し、対理を表し、対理を表し、対理を表し、表し、対理を表し、対理を表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表									い収納ン										
- 手数料(該当動産があった場合に支出が必要な手数料。) ③ 軽自動車検査情報市区町村提供サービス利用料で、平成28年度から軽自動車税課税(経年車産課、グリーン化特例)の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるため、に必要なサービス利用料 ④ 税証明のコンピニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料 2. 根拠法令 地方税法及び湯梨浜町税条例等 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 5. 本年度の計画効果 【水年度の計画効果】 代収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および敵正な滞納処分等を執行する。 【令和4年度の評価】計画どおり適正な賦課および滯納処分を行った。 【・ 1 2 5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2									その小声	00	火 古 畑 惧 負 因 必 乃 バ 追 隣	住在全					<b>(</b> )		
3 解自動車検査情報市区町村提供サービス利用料で、平成28年度から軽自動車税課税 (経年車重課、グリーン化特例)の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるため に必要なサービス利用料 (銀融計画) 25 寄附金 (24 積立金 ) 25 弥附金 (25 次課費 ) 24 積立金 (26 次課費 ) 25 弥附金 (27 次計 (27 次計 (28 次) (28 次計 (28 次) (28 ×) (28								用した足打動性	EVIAN	07	起信男	4十五							-
(経年車重課、グリーン化特例) の実施に伴い、軽自動車情報の提供を受けるため に必要なサービス利用料 ④税証明のコンピニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料 2. 根拠法令 地方税法及び湯製浜町税条例等 3. 用地の状況 4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 5. 本年度の計画効果 (本年度の計画効果) 秋取人の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 【令和 4 年度の評価】計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金】 (補助金) 補助金等の名称								Eから軽白動車	税課税	08				<u> </u>					
L.必要なサービス利用料										09	<u>赤</u>						云 亚		
<ul> <li>① 税証明のコンビニ交付開始に伴い、税証明の年度切替が適切に行われているか試験するための発行手数料</li> <li>2. 根拠法令 地方税法及び湯梨浜町税条例等</li> <li>3. 用地の状況</li> <li>4. 基本計画との関連 (第4次総合計画) 未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)</li> <li>5. 本年度の計画効果 (本年度の計画効果) 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 (合和4年度の評価) 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。</li> <li>6. 財源の説明</li> <li>11 役務費 1,087 1,087 26 公課費 12 委託料 1,093 27 繰出金 14 工事請負費 1</li></ul>					13 / 3/ 3/ 5/ 5/ 5/ 5/	2(-11 ( ) +	L [ 25] — [ ] [	K J J C J C C Z ( )	0700	10	雲用費				25 客降	<u>1並</u>  金			
るための発行手教料       1,093       1,093       17,093 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>こ伴い、税前</td> <td>E明の年度は</td> <td>]替が適切に</td> <td>こ行われている</td> <td>か試験す</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1. 087</td> <td>1, 087</td> <td>26 公課</td> <td>曹</td> <td></td> <td></td> <td></td>					こ伴い、税前	E明の年度は	]替が適切に	こ行われている	か試験す				1. 087	1, 087	26 公課	曹			
2. 根拠法令       地方税法及び湯梨浜町税条例等         13 使用料及び賃借料       子備費         14 工事請負費       合計       2,180       2,180         2. 根拠法令       合計       2,180       2,180         3. 用地の状況       財源 科目コード 料目名称 本年度当初 前年度当初 前日																			
2. 根拠法令       地方稅法及び湯梨浜町稅条例等         3. 用地の状況       15 原材料費       合計       2,180       2,180       2,180         4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)       財源 科目コード 科目名称 本年度当初 前年度当初 諸収入 20050302103 原付二輪車登録確認事務取扱報 1         5. 本年度の計画効果 【本年度の計画効果】 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。       (14 工事請負費												借料		<i>'</i>					
【特定財源の内訳】         4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)       財源       科目名称       本年度当初       前年度当初         5. 本年度の計画効果 【本年度の計画効果】 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。       (補助金       (補助金         6. 財源の説明       補助本額       補助本額	2.	根拠沒	长令							14	工事請負費								
3. 用地の状況       財源       科目コード       科目名称       本年度当初       前年度当初         4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)       記収入       20050302103       原付二輪車登録確認事務取扱報       1         5. 本年度の計画効果 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。       「補助金       「補助金等の名称         6. 財源の説明       補助基本額       補助本額       補助金額	地	方税法	よ及び湯	景梨浜町税条例等						15	原材料費					合 計		2, 18	0 2, 180
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 5. 本年度の計画効果 【本年度の計画効果 【本年度の計画効果】 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金】 補助金等の名称 補助基本額 補助本額 補助本額										[ 4		沢】							
<ul> <li>4. 基本計画との関連         <ul> <li>【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)</li> </ul> </li> <li>5. 本年度の計画効果</li></ul>	3.	用地の	)状況															本年度当初	□ 前年度当初
【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)  5. 本年度の計画効果 【本年度の計画効果】 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金】 補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額											諸収入	200503	302103	原付二輪車登	登録確認	事務取扱	及報		1
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画効果】 税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執 行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金】 補助金等の名称 補助基本額					- 1 F- 11 )		/65 A > FI												
【本年度の計画効果】       税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。         【令和4年度の評価】       1         計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。       【補助金         6. 財源の説明       補助金等の名称         補助基本額       補助金額		第4次	総合計四	<b>画】未来を創造す</b>	る先駆的な	まちづくり	(健全な財	政連宮の推進)											
【本年度の計画効果】       税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執行する。         【令和4年度の評価】       1         計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。       【補助金         6. 財源の説明       補助金等の名称         補助基本額       補助金額	_	ᅩᇨᆏ	とのきに	:I. III															
税収入の確保と負担の公平性を確保するため、適正な賦課および厳正な滞納処分等を執 行する。 【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金等の名称 6.財源の説明														1					-
行する。 【令和 4 年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金等の名称 補助金等の名称 補助本額 補助率 補助金額					たな四十2+	・ 本 溶工+	> 肝計⇒田 ナン トブ	が栄工 4×泄気が加	八な かあ										
【令和4年度の評価】 計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。 【補助金】 補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額			くり作体	そと負担の公子性	ど唯休りつだ	200、適止/。	「興味わよし	/ 敢止な補納処	万寺を執										
計画どおり適正な賦課および滞納処分を行った。			1 年度の																
【補助金】         補助金等の名称         補助金等の名称         補助基本額       補助率       補助金額					農納加分を名	テった													
「補助金等の名称		пшс	_ 40 ソ胆	TT (소 웨어마시아 스 C)(	m MTX型力で1.	J · // C o					<b>浦助全】</b>			1					
6. 財源の説明																			
	6.	財源σ	)説明											<b>浦</b> 助率			補助令	金額	
				円 【一般財源	[] 2,179千円	]								1100.00 1			1111-73-2		

実施計画

計上額

実施 計画

章節

## 志出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

(単位:千円)

款	02	総務署	<b></b>	項   02   徴税費			02   販	試課徴収費		所属 0101010	200-0000  町	· 民課(税務)	
	大	0011	賦課徴収臨時経費		(簡略番号:	039394)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決
事業	中							事 業 費	1, 368	6, 554	△5, 186	3, 383	1, (
尹禾	小						財	国庫支出金					
	細						源	県支出金					
事業			4. 1~令 6. 3.31	新規·継続   継続	臨·経	臨時	内	地力很					
経費	区分	経常的	的経費	事業の種類  未設定			訳	その他					
補助単	独区分			目的区分  総-徴税費	,		八百	一般財源	1, 368	6, 554	△5, 186	3, 383	
【事章	業概要	兵】					<u></u>	事業費内訳】					

1. 事業の概要と必要性

### 【事業の概要】

R3年度税制改正大綱により、R6年度から住民税の給与特徴税額通知について、eLTAXを 通じて電子的データにより送信することが義務付けられた。また、R6年度から森林環境税 (国税)の徴収が開始されるため、これらに対応する住民税システムの改修を行う。

本町における悪質または高額滞納者については、鳥取中部ふるさと広域連合へ徴収委託 を行っているが、データ授受についてUSBを持ち運ぶことや、文書や電話で情報共有を行っ ている現状を改善するため、迅速かつ安全に情報共有できるネットワーク(鳥取情報ハイウェイ)を新 設する。設置費用については中部市町で負担金で按分し、各庁舎内の配線等整備費用は各 市町で負担する。

#### 【事業の必要性】

e L T A X との連携及び国税の賦課徴収のためシステムの改修を行う必要がある。 税負担の公平性の確保と租税債権確保のため、徴収委託事務を円滑に行う必要がある。

2. 根拠法令

地方自治法 第231条の3 地方自治法施行令 第171条、171条の2

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進) 【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

既存の住民税システムに対し、eLTAXを通じて住民税特別徴収税額通知を電子的に送信 する機能、森林環境税(国税)を賦課徴収する機能を追加するシステム改修を行う。 広域連合へ徴収委託した滞納者の情報を情報セキュリティの観点から他課職員が閲覧できない よう広域連合と町の間にファイル共有用の専用回線を整備する。

#### 【事業の効果】

デジタル化を通じ円滑な賦課業務及び徴収委託業務を行う事ができる。

6. 財源の説明

【一般財源】1.368千円

_【事業質内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1, 293	1, 293	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	75	75			
15 原材料費			合 計	1, 368	1, 368

【特定財源の内訳	]			
【特定財源の内訳 財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
【姑曲令】		<u> </u>		

【補助並】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【美施計	幽】		
	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

02款 02項 02目 001100000事業 賦課徴収臨時経費

令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

現年 当初予算 目 01 戸籍住民基本台帳費 款 02 総務費 項 | 03 | 戸籍住民基本台帳費 大 | 0010 | 戸籍住民基本台帳経常経費 (簡略番号:003138) 中 事業 事業期間 令 5. 4. 1~令 6. 3.31 新規·継続 臨·経 経常 経費区分 経常的経費 事業の種類|未設定 目的区分【総一戸籍・住民基本台 補助単独区分

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業概要】

戸籍、住民基本台帳に係る窓口業務及び台帳の保存管理に係る業務を行う。

#### 【事業の必要性】

上記事務に係る事務費及び戸籍システム等の維持管理費を含む必要経費である。

#### 2. 根拠法令

戸籍法 住民基本台帳法 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律各施行規則等

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進) SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

- ①図書、消耗品等購入費用
- ②ファックス回線使用料、郵券料等
- ③戸籍システムリース料・サポート委託料

#### 【事業の効果】

戸籍システムの維持管理及び台帳の保存管理をし、適正かつ効率的な事務執行を行うことができる。

#### 【令和4年度評価】

令和4年度は住基システム及び戸籍システムの更新を継続して行い、事務の効率化につなげることが出来た。

6. 財源の説明

【国庫支出金】191千円 【県支出金】23千円 【手数料】6.454千円

【一般財源】5.856千円

. /	相压风坐不口	」	777 DI 0101010	<b>万周</b> 0101010400 0000 一万尺脉					
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算			
	事 業 費	12, 524	12, 799	$\triangle 275$	12, 799	13, 326			
財	国庫支出金	191	203	$\triangle 12$	203				
源	県支出金	23	20	3	20				
内	地方債								
訳	その他	6, 454	6, 778	△324	6, 778				
ᇌ	一般財源	5, 856	5, 798	58	5, 798				

町民運

所屋 0101010400-0000

【事業費内訳】

【尹未良門訊】			T		
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	567	567	25 寄附金		
11 役務費	134	134			
12 委託料	5, 774	5, 774			
13 使用料及び賃借料	6, 049	6, 049	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	12, 524	12, 524

【特定財源の内訳】

【特定財源の内訳	1			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14030101010	中長期在留者住居地届出等事務	191	203
都道府県支出金	15030102003	人口動態事務委託金	23	20
手数料	13020101001	戸籍証明	3, 593	3, 438
手数料	13020101002	住民基本台帳証明	1,682	1, 927
手数料	13020101004	印鑑証明	1, 108	1, 362
手数料	13020101006	その他	71	50
諸収入	20050302694	特別弔慰金県事務交付金		1

【補助金】

補助金等の名称	中長期在留者住居	地届出等事務	务委託金		
補助基本額	20	補助率	100.0%	補助金額	20

【実施計画】

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

(単位:千円)

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

(単位:千円)

前年度現計 | 前々年度決算 4,680 4,679

款	02	総務費	ŧ	項 03	戸籍住民基本	:台帳費	目	01	戸籍住	民基本台	計帳費	所属 010101	0400-0000
	大	0015	住民基本台帳番号制	制度システム整	備事業	(簡略番号:	034035)		区	分	本年度当初	前年度当初	比較
事業	中									業 費	3, 285	4,680	
尹木	小									重支出金	3, 101	4,679	$\triangle 1,578$
	細								店   宗	支出金			
事業			4. 1~令 6. 3.31	新規·維		臨·経	臨時		为	也方債			
経費	区分	経常的	<b>勺経費</b>	事業の種	重類 未設定				<u>.</u>   7	その他			
補助単	独区分	ì		目的区	分  総一戸籍・	• 住民基本台			_	般財源	184	1	183
「車:	キ 畑 ュ	<b># 1</b>	·						【 車 坐 車	事中 記 1	-		

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

- ①個人番号制度の導入に際し、セキュリティ及びコストの観点から、情報提供ネットワー クシステムと地方公共団体の既存システムとの情報の授受の仲介の役割を担う中間サー バーを設置。その利用負担金。(継続)
- ②マイナンバーカード片仮名記載をするために必要なシステム改修費用。

#### 【事業の必要性】

- ①個人番号をもとに情報連携を実施するための情報提供ネットワークと地方公共団体の既 存業務システムの連携に必要である。
- ②マイナンバーカードを活用した行政サービスの利便性を図る。

#### 2. 根拠法令

・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律・省令

#### 3. 用地の状況

#### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進) SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

#### 5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

①他の行政機関との間に個人番号をもとに情報連携を実施するための情報提供ネットワー クと、既存業務システムを連携するための中間サーバーが全国2か所設置されている。そ の運用負担金を地方公共団体情報システム機構(J-LIS)に支払う。

②住基システムの改修。

#### 【令和4年度評価】

- ①情報連携を実施するための運用負担金の支払を行った。また、番号制度に対応するため の住基システムの機能追加及び戸籍システムとの連携テストを実施した。
- ②転入転出の事務手続きの利便性向上のためのシステム改修を実施した。

#### 6. 財源の説明

【国庫支出金】3,101千円 【一般財源】 184千円

【争耒貸內訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3, 101	3, 101
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	184	184			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3, 285	3, 285
【特定財源の内部】					

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101210	社会保障・税番号制度システム	3, 101	4,679

#### 【補助金】 |補助金等の名称||特定の個人を識別するための番号の利用等に関する交付金 補助基本額 補助率 補助金額 3, 101 3, 101 100.0%

【美施計	<b>쁴</b> 】		
	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

02款 03項 01目 001500000事業 住民基本台帳番号制度システム整備事業

令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

	- 1 /			7377 — 3	<i>-</i>	, -,		<b>-</b>				
年		当初予算										(単位:千円)
款	02	総務費	項   03  戸籍住民基本	台帳費		)1 戸	籍住民基本台	計帳費	所属 0101010	400-0000 町	「民課	
	大	0017  戸籍番号制度システム9	整備費	(簡略番号: 03842	23)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中						事 業 費	3, 960	12, 653	$\triangle 8,693$	12, 284	4, 355
井木	小					財	国庫支出金		9, 980	△9, 980	9, 535	
	細					源	県支出金					
【業	期間	令 5. 4. 1~令 6. 3.31	新規·継続 継続	臨·経 臨時		内	地方債					
圣費	区分	経常的経費	事業の種類 未設定			訳	その他					
	独区分		目的区分  総一戸籍・	住民基本台		八	一般財源	3, 960	2, 673	1, 287	2, 749	
	<b>集概</b> 要					[ =	事業費内訳】			•		•
-	日光の	で産用してまた					<del>/-/-</del>	十七年五十	·   十左	<i>₽</i> ₽	十左中西	+ +

【特定財源の内訳】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】法務大臣が戸籍の副本に記録されている情報を利用して、親子関係その他 の身分関係の存否を識別する情報等を戸籍関係情報として作成し、新システムに蓄積する 。従来の戸籍謄抄本による戸籍の情報の証明手段に加え、マイナンバー制度のために作ら れた情報提供ネットワークを通じて戸籍関係情報を確認する手段を提供可能にする。 ※行政機関と法務省との間では、マイナンバー自体のやり取りは行わない(行政機関内部 で用いられる情報提供用個人識別符号を使用)。

【事業の必要性】各市区町村のコンピュータがネットワーク化されていないことによる、 社会保障手続・戸籍届出における身分関係確認のための戸籍謄抄本添付(現在は戸籍謄抄 本の請求は本籍地に限られる)を省略できる。また、既存の戸籍副本データシステムを活 用・発展させて新システムを構築することにより、データの提供が可能になる。

- 2. 根拠法令
- ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律・省令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進) SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ①戸籍システム運用支援(法改正対応:戸籍事務内連携本格運用)
- ②戸籍システム デジタル手続法対応作業
- ③戸籍システム 読み仮名法制化対応

【事業の効果】

- ・戸籍情報連携システムを利用して、本籍地以外の市区町村のデータ参照を可能にする。
- ・戸籍の届出における戸籍証明書等の添付を不要とする。
- ・戸籍情報連携システムを利用して、受理地及び本籍地の市区町村が届書等情報の内容に ついて証明書を発行する。 ・戸籍附票本人確認情報登録作業 外
- 6. 財源の説明
  - 【一般財源】3.960千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	3, 960	3, 960			
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3, 960	3, 960

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101210	社会保障・税番号制度システム		9, 980
【姑助会】				

【補助並】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【美肔計	美施計画】										
	部			実施計画							
実施	章			計上額							
計画	節										
	細節										

## <sup>-18-</sup> 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

(単位:千円)

款	02	総務費	ŧ	項 03 戸	籍住民基本台	分帳費	目	01	戸籍信	E民基本台	读費
	大	0283	マイナンバーカード事務			(簡略番号	÷: 041792)		区	分	本生
事業	中								事	業 費	
尹未	小							貝		庫支出金	
	細							汇	占  뉴	支出金	
事業		令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	臨時	"		地方債	
経費[	区分	経常的	り 経費	事業の種類				言	· .	その他	
補助単独				目的区分	総一戸籍・	住民基本台	,			-般財源	

#### 【事業概要】

#### 1. 事業の概要と必要性

#### 【事業概要】

継続して国のマイナンバーカード交付円滑化計画に沿ってR5.3月末までに全住民に普及させるため取り組んでは来たが、達成半ばである。このため、継続してR5年度も申請、交付に要する経費を計上する。

#### 【事業の必要性】

事業を推進させるために必要な経費(報酬、時間外手当、共済費、消耗品費、郵券料、 委託料、賃借料)を計上し、普及促進に努める。

#### 2. 根拠法令

個人番号カード交付事務費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(効率的な行政運営の推進) SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

マイナンバーカードの普及促進に係る経費(会計年度任用職員人件費、消耗品費、委託料、リース料)

#### 【事業の効果】

マイナンバーカードの取得促進を図り、個人認証、納税の円滑化、各種申請の電子化を可能とさせ、もって行政手続きの円滑化と簡素化を図る。

#### 【令和4年度評価】

R3年度末の普及率は約43%であったが、マイナポイント第2弾の開始、水曜時間外延長、毎月第4日曜及び月1回程度の土曜臨時開設で申請・交付の促進に努めたところR4.11.13日現在、62%程度にまで申請者数を増加させることが出来た。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 8,302千円 【一般財源】4千円

	<b>耤</b> 比	了恢复	<b>別周</b> 010101	U4UU-UUUU [#.	氏誅	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	8, 306	5, 532	2, 774	6, 959	6, 945
財	国庫支出金	8, 302	5, 531	2, 771	6, 951	
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他					
訓	一般財源	4	1	3	8	

7 ==	** #	-t-=1	1
1 =	羊石	ᇪ	1
1 =	ᄍᇦ	1 J D/ \	

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 375	3, 375			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	2, 058	2,058	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	574	574	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	86	86	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	400	400	25 寄附金		
11 役務費	713	713	26 公課費		
12 委託料	323	323	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	777	777	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	8, 306	8, 306

7	杜	Ð	日十	酒	9	4	뉴	٦	

E 137C/VIIIIV				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101244	個人番号カード交付事務費	8, 302	5, 531

【補助金】

補助金等の名称	個人番号カード交	付事務費補助			
補助基本額	8, 302	補助率	100.0%	補助金額	8, 302

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

現年 当初予算	•		_				()	位:千円)
	1	01  戸籍住民基本台	帳費	所属 01010	10400-0000 固	[民課	<u> </u>	1-2 - 1 1 4/
<b>大</b>   0284   証明書コンビニ交付事業 (簡略番号: 042786	6)	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前	]々年度決算
中		事 業 費	2, 323	3, 994	$\Delta 1,671$	3, 82		
<sup>ず木</sup>   小		財国庫支出金				3, 66	60	
▌細┃ │		海 宗又田玉						
事業期間   令 5. 4. 1∼令 6. 3.31   新規·継続   継続   臨·経   経常		山 地力限						
経費区分 経常的経費 事業の種類 未設定		= ロ   ての他	381	32		16	57	
補助単独区分   目的区分   総一戸籍・住民基本台		一板知源	1, 942	3, 962	$\triangle 2,020$		1	
【事業概要】		【事業費内訳】						
1. 事業の概要と必要性		節	本年度要求	本年度査定	節		要求	本年度査定
【事業の概要】		01 報酬			16 公有財産購入	<b>人</b> 費		
住民票などの証明書類を全国のコンビニエンスストアで発行できる環境を整備する。対	象	02 給料			17 備品購入費			
とする証明:住民票・印鑑証明・所得課税証明		03 職員手当等			18 負担金、補助及び	交付金	691	69
・システム運用保守委託(鳥取県情報センター)		04 共済費			19 扶助費			
• 市町村運営負担金(地方公共団体情報システム機構)		05 災害補償費			20 貸付金			
【事業の必要性】		06 恩給及び退職	年金		21 補償、補填及び			
住民の利便性向上。		07 報償費			22 償還金、利子及び			
a let basis A		08 旅費			23 投資及び出資	貧金		
2. 根拠法令		09 交際費			24 積立金			
行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法)		10 需用費	10.		25 寄附金			
		11 役務費	180	180	26 公課費			
3. 用地の状況		12 委託料	1, 452	2 1, 452	27 繰出金			
4 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #		13 使用料及び賃	借料		予備費			
4. 基本計画との関連		14 工事請負費			Λ =1	0	0.00	0.00
【第4次総合計画】		15 原材料費	<u> </u>		合 計	2,	, 323	2, 32
新たな日常を支える安心と活力溢れる先進的なまちづくり		【特定財源の内部			到口力折	1+左座:	17 4H I	- 新左连业为
・基幹システムの標準化		財源	科目コード		科目名称	本年及:		前年度当初
SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」		手数料 手数料		コンビニ印銀	民基本台帳証明		193 178	<u>l</u>
5. 本年度の計画効果		<u>于</u> 数科 手数料	13020101011	コンビニ税系			10	
職場の近くや出張先等のコンビニで住民票等が取得出来る。(365日、6:30~23:00)		一	13020101012	コノヒー代が	<b>分</b> 証		10	
職場の近くや山振九等のコンピーで住民宗等が収得山末る。(300日、0.50~23.00) マイナンバーカード普及促進が期待できる。								
令和5年度におけるコンビニ交付率:想定10%			+					
マイナンバーカード普及率向上に伴い、将来的には窓口混雑の緩和が期待出来る。								
(1) ファーカード自然中国工作性、関本的には高口促催の液体の強制日本で								
6. 財源の説明								
【総務手数料】 381千円 【一般財源】 1,942千円								
EMBERY J DATES GOLDEN E MARTINES I, ULB     J		【補助金】	!	ļ		ļ.	-	
		補助金等の名称						
		補助基本額		補助率		補助金額		
		【実施計画】			<u> </u>			
		部						実施計画
		宇施 音						計上額

# 歳出予算事業概要書

14 工事請負費 15 原材料費

【特定財源の内訳】

財源

補助基本額

令和 5年度 001 一般会計 当初予算

(単位:千円) 01 社会福祉総務費 所属 0101010400-0000 町民課 本年度当初 前年度当初 比較 前年度現計 前々年度決算 区分 事業費 456 333 123 108 国庫支出金 県支出金 源 地方債 その他 一般財源 456 333 123 108 【事業費内訳】 本年度要求 本年度査定 本年度要求 本年度査定 01 報酬 16 公有財産購入費 02 給料 17 備品購入費 03 職員手当等 18 負担金、補助及び交付金 04 共済費 19 扶助費 05 災害補償費 20 貸付金 06 恩給及び退職年金 21 補償、補填及び賠償金 07 報償費 144 144 22 償還金、利子及び割引料 08 旅費 23 投資及び出資金 09 交際費 24 積立金 10 需用費 261 261 25 寄附金 11 役務費 51 26 公課費 51 27 繰出金 12 委託料 13 使用料及び賃借料 予備費

ऱ	03	<b>大生</b>	<b></b>	垻	01   住:	会催催賀				(
	大	0014	戦没者追悼式開催事業				(簡略番片	글 : 00	4475)	ĺ
事業	中									
尹禾	小									
	細									İ
事業基		令 5.	4. 1~令 6. 3.31		見·継続	継続	臨·経	経	常	ĺ
経費図	☑分	未設定	È	事業	の種類					ĺ
補助単独	区分			目	的区分	民-社会福祉	Ŀ費			ĺ
【事業	上概す	五】	-		<u> </u>					-

1. 事業の概要と必要性

【概 要】町内の戦没者を慰霊するための事業。

式開催に必要な参列者の参加記念品及び献花用菊、スタンド花購入代。 「湯梨浜町戦没者追悼式」

- 実施時期 R5.10月予定
- ・場所等 ハワイアロハホールにおいて無宗教献花方式により実施

#### 【必要性】

太平洋戦争等の戦禍により戦死された英霊を弔う。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(住民参画社会の推進) SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

令和5年10月第1金曜(予定)、ハワイアロハホールにおいて無宗教献花方式による湯梨浜 町戦没者追悼式を実施する。

【令和4年度事業の効果】

- · 戦没者 802柱
- 遺族 394名 (R4.12月1日時点)
- ・慰霊祭参列者 町遺族会13人、町議会長、町長 計15人
- 6. 財源の説明

【一般財源】456千円

【補助金】	 	<u> </u>
補助金等の名称		

補助率

合 計

補助金額

科目名称

実施計画	画】		
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

03款 01項 01目 001400000事業 戦没者追悼式開催事業

科目コード

456

本年度当初 前年度当初

456

令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

現年			当初予算											(	[単位:千	·円)
款	03	民生費	B. C.	項   01   社会福祉費		目(	01  社	上会福祉総務	費		所属 01010	10400-0000	町民課			
	大	0016	人権擁護委員費		(簡略番号:00	4486)		区分	本	年度当初	前年度当初	比較	前名	年度現計	前々年度	決算
事業	中							事 業 費		308	308	3		308		30
尹禾	小						財	国庫支出金								
	細						源	県支出金								_
事業	期間 🛚	令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規·継続   継続	臨・経 経	常	内	地力領								=
経費[	区分│⋾	未設定	Ē	事業の種類  未設定			訳	その他								
補助単独				目的区分 民一社会福	祉費			一般則源		308	308	3		308		
	<b></b>						[ ]	事業費内訳】								
			: 必要性					節		本年度要求	本年度査定	節		本年度要求	本年度	<u> </u>
	事業の							報酬				16 公有財産	購入費			
				の活動のための人権擁護委員				給料				17 備品購入				
				擁護委員協議会に属し、その	経費を負担する。	,		職員手当等	ž			18 負担金、補助	及び交付金	7	0	7
	事業の							共済費				19 扶助費				
				が一層活動しやすい環境を整				災害補償費				20 貸付金				
		相談、	研修等の活動の経費負担	担及び共同開催事業について	の各市町の負担な	が必		恩給及び退	職年金			21 補償、補填及				
萝	更。						07	報償費		238		22 償還金、利子				
							08	旅費				23 投資及び	出資金			
	艮拠法							交際費				24 積立金				
人権	<b>権擁護</b>	委員法	去					需用費				25 寄附金				
								役務費				26 公課費				
3. 月	月地の	状況						委託料				27 繰出金				
								使用料及び				予備費				
4.								工事請負費	ť							
				学び 明日を拓く ひとづく	り(地域でつなれ	がり		原材料費				合 訃	r	308	8	30
			学び続ける環境づくり)				[4	持定財源の内	引訳】							
S.	DG s	目標	16「平和と公正をすべ	(ての人に」				財源		科目コード		科目名称		本年度当初	] 前年度	当初
5. 4																
	<b>卜</b> 年度															
			<b>寺設人権・行政相談所の</b> ▶													
			蒦委員の日、12月人権週間	間に合わせた活動。												
	事業の															
				こり、人権に関する問題の解?	肖に資する。											
			員の一層の活動の活性化は	<b>につながる。</b>												
	合和4年															
				問を行い人権啓発活動を通し	て住民の人権意認	哉の普								<u></u>		
	<b>支高揚</b>							補助金】								
				決に導く取り組みとして年間	]を通して毎月3回	人権		助金等の名	尓				1 185	× -= 1		
村	目談所	を開設	<b>投して問題解消に努めた。</b>	,				補助基本額			補助率		補助金	金額		
	LVert e-	=\/ +¤						実施計画】		1					<u> </u>	<del></del>
6. 具			000 Z III												実施記	
[-	一般財	源】	308千円					実施章							計上	額
								計画節								

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

(単位:千円)

款	03	民生	<b></b>	項   01  社会	会福祉費		目	01   社	上会福祉総務費	Č	所属 01010104	100-000	町民課	
	大	0131	町遺族会運営費補助			(簡略番号:	004593)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中								事 業 費	600	600		600	55
尹未	小							財	国庫支出金					
	細							源	宗又田玉					
事業:		令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規·継続	継続	臨·経	経常	内	地力很					
経費	区分	未設定	Ē	事業の種類	未設定			訳	その他					
補助単	独区分			目的区分	民-社会福	<b>福祉費</b>		司人	一般財源	600	600		600	
【事	業概項	更】						[:	事業費内訳】					

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

3地域(羽合・東郷・泊)の遺族会を一本化し、各分会相互の連携を密にし、その活動 を支援するため、湯梨浜町遺族連合会の運営費を助成する。

#### 【事業の必要性】

遺族会の年間事業活動を円滑に実施可能とするため助成するもの。

#### 2. 根拠法令

湯梨浜町遺族連合会補助金交付要綱

- ※湯梨浜町遺族連合会の活動を支援し、戦没者の慰霊、追悼を行うことを目的とする。 (補助対象経費)
  - 会を運営するたに必要な物品などを購入する経費
  - 資料等の印刷に要する経費
  - ・会議旅費及び追悼を目的とした大会参加への派遣費
  - 各地区分会の活動のための交付金など

#### 3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(住民参画社会の推進) SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

各地区の戦没者慰霊の行事実施、全国戦没者追悼式・県戦没者慰霊祭・県遺族大会等の 参加、役員会等の実施をするため補助を行う。

【事業の効果】

湯梨浜町遺族連合会の活動を支援し、戦没者の慰霊及び追悼を行う。

【令和4年度評価】

新型コロナウイルス感染症予防のため県外への式等の参加を前年度同様、自粛したが 町遺族会運営費556,000円(遺族会各分会運営補助、全国戦没者追悼式参加派遣費等) を補助し活動を支援した。

6. 財源の説明

【一般財源】 600千円

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	600	600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	600	600

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計Ⅰ	画】		
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

<del>九</del> 十			<u> </u>														
款	04	衛生費	ŧ		項	01 保健	衛生費		目	03	3 環	竟衛生費		所属 010101	0400-0000	町	<b></b> 民課
	大	0080	こどもエコ	クラブ活動	助支援事業	美補助金 しんりょう かいかい かいかい かいかい かいかん かいかん かいかん かいかん かいか		(簡略番号	·: 007884)			区 分	本年度当初	前年度当初	比較		前:
事業	中										-	事 業 費	217	218		$\triangle 1$	
尹未	小										H+	国庫支出金					
	細										源-	県支出金	108	108			
事業基	期間	令 5.	4. 1~令	6. 3.31		₹·継続	継続	臨·経	経常			地方債					
级弗F	マン	土型点	<b>→</b>		車業	の種類は	: 迎宁			T .	ls a	スの供			(		

補助単独区分 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

「こどもエコクラブ」が実施する様々な環境学習・環境活動を促進することにより、環 境を大切にする心と行動を育成する。

目的区分 衛ー清ーその他

令和5年度のこどもエコクラブメンバー数はサポーター含め309名。

#### 【事業の必要性】

地域のこどもたちが取り組む環境学習や環境活動等をサポートすることにより「環境 | に対する意識を育成する。

#### 2. 根拠法令

鳥取県こどもエコクラブ活動支援補助金

※こどもエコクラブとは・・・幼児(3歳)から高校生までだれでも参加できる環境活動の クラブ(登録料や会費は無料)。

#### 3. 用地の状況

#### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり (環境負荷の低減) (自然環境の保全と活用) SDGs 目標 12 つくる責任つかう責任

#### 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】エコクラブのメンバー1名につき700円を上限に補助金を交付して、清掃 活動、樹木の植栽、河川の水質検査など地域における児童の環境保全を支援する。幼児か ら高校生を中心に大人を含めた地域の環境活動の活性化を推進する。

【事業の効果】こどもの環境に対する理解や心を育み、地域とともに環境活動を行うこと により、地域の環境力を高める。

【令和4年度評価】1団体がペットボトルキャップの回収やグリーンカーテンの植栽などの 活動を通してリサイクルやエコについての関心を深めた。コロナ禍により活動団体数及び 活動回数が減少している。

#### 6. 財源の説明

【県補助金】108千円

【一般財源】109千円

)   坎	現 用 工 貝		<b>加馬</b> 010101	U400-0000   III,	八成成	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	217	218	$\triangle 1$	218	60
財	国庫支出金					
源	県支出金	108	108		108	
内	地方債					
訳	その他					
八	一般財源	109	110	△1	110	

7 =	** #		
1 ==	羊岩	ᅛ	R)
1 =	ᆓᇦ	17 3 0	/\ A

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	217	217
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	217	217

7	特	Ð	84	脜	9	内	訳	٦
		1⊢						

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020301408	こどもエコクラブ活動支援事業	108	108

【绀助仝】

TH的亚					
補助金等の名称	鳥取県こどもエコ	クラブ活動す	支援補助金		
補助基本額	217	補助率	50.0%	補助金額	108

### 【実施計画】

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

(単位:千円)

### -24-歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算 (単位:千円) 款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 03 環境衛生費 町民課 |所属 ||0101010400-0000 大 0116 飼い主のいない猫対策事業 本年度当初 前年度当初 比較 前年度現計 前々年度決算 (簡略番号:041878) 区分 毌 事業費 814 714 100 829 事業 小 国庫支出金 財 県支出金 400 350 50 407 源

内

訳

地方債

その他

一般財源

【事業費内訳】

7/날마스1

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

近年増加している飼主のいない猫の不必要な繁殖による鳴声、糞尿等の被害を防止するため、不妊去勢手術を受けさせた者に対し補助金の交付を行う。

【事業の必要性】

飼主のいない猫の不必要な繁殖による鳴声、糞尿等の被害を防止するために必要である。

2. 根拠法令

動物の愛護及び管理に関する法律 湯梨浜町飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

- 5. 本年度の計画効果
  - 【本年度の計画】
  - ・補助金交付事務の受付 役場において通年受付。 当初予算オス40頭、メス60頭、計100頭分計上。

【事業の効果】

- ・飼い主のいない猫の不必要な繁殖による鳴声、糞尿等の被害を防止することができる。
- 6. 財源の説明

【県補助金】鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金 400千円 【一般財源】 414千円

本年度要求 本年度査定 本年度要求 本年度査定 01 報酬 16 公有財産購入費 02 給料 17 備品購入費 03 職員手当等 18 負担金、補助及び交付金 800 800 04 共済費 19 扶助費 05 災害補償費 20 貸付金 06 恩給及び退職年金 21 補償、補填及び賠償金 07 報償費 22 償還金、利子及び割引料 08 旅費 23 投資及び出資金 09 交際費 24 積立金 10 需用費 25 寄附金 14 26 公課費 11 役務費 14 27 繰出金 12 委託料 13 使用料及び賃借料 予備費 14 工事請負費 15 原材料費 合 計 814 814

364

50

422

【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020301412	猫不妊去勢手術助成事業費補助	400	350

【開助並】					
補助金等の名称	鳥取県猫不妊去勢	+ 25 m lot 电 3	<b>美費補助金</b>		
補助基本額	800	補助率	50.0%	補助金額	400

【美施計画】										
	部			実施計画						
実施	章			計上額						
計画	節									
	細節									

04款 01項 03目 011600000事業 飼い主のいない猫対策事業

414

## 歳出予算事業概要書

		~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		7374 3 /		_						
現年		当初予算										(単位:千円)
款	04	衛生費	<b>項</b>   01   保健衛生費	目	0:	3   環	境衛生費		所属 0101010	)400-0000 世	「民課	
	大	0151   次世代自動車・設備管理	<b>里経常経費</b>	(簡略番号:033747	7)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中						事 業 費	2, 166	1, 142	1, 024	1, 487	1, 07
争耒	小					財	国庫支出金					
	細					源	県支出金					
事業			新規·継続   継続	臨·経 経常		内	地方債					
経費	区分	経常的経費	事業の種類  未設定			訳	その他	784	386	398	580	
補助単	独区分	)	┃ 目的区分   衛-保-環	境衛生費		하	一般財源	1, 382	756	626	907	

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】地球温暖化防止や地域環境の改善、石油依存度の低減などを図るため、環境性能に優れ、クリーンな自動車の普及を勧めるため町が設置する普通充電器の維持管理を行う。また、修繕不能となった既存の急速充電機の設置工事を実施する。(町が率先して二酸化炭素削減に取り組み、町民の環境意識の高揚を図るため電気自動車のリースを行ってきたが、これはH30.2にリース契約が満了し、買い取りとした。)

※鳥取県では、エコドライブ先進県として環境性能に優れクリーンな電気自動車等の普及を進めている。町内でも電気自動車を所有する家庭は増加傾向にあると思われ、今後も増加していくものと予測される。

【事業の必要性】地球温暖化の防止、石油依存度の低減を図ることを目的とし、環境性能に優れ、クリーンな電気自動車の普及を勧めるために必要である。また、令和4年度から本格的に国が施策を実施する「2050年脱炭素社会の実現のため(ゼロカーボンシティ)」を推進させるための取組の一つであり、充電機の設置の必要性はあるが、「急速充電機」が利便性が高いため、これのR5年度途中の設置に向け申請等を実施して行く。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況

国民宿舎水明荘駐車場の一画に設置。

|4.基本計画との関連

【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減) SDGs 目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】水明荘駐車場に設置した急速充電器の修繕対応が不可能となったため、 既存機の撤去工事を実施する。また、後継機として今までと同じ「急速充電機」の設置を 1基計画し、電気自動車の利用を促進することにより、脱炭素社会の実現に寄与する。

【事業の効果】二酸化炭素排出の抑制と電気自動車の普及のための基盤整理が期待される

6. 財源の説明

【繰入金】 784千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)

【一般財源】 1.382千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	2, 156	2, 156			
15 原材料費			合 計	2, 166	2, 166
【特定財源の内訳】			·		

 
 財源
 科目コード
 科目名称
 本年度当初 前年度当初 前年度当初 第20050302127

 諸収入
 18021401001 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 20050302127
 784 385 建物災害共済等共済金(町民課 1

補	助	金	1	

実	施	計	画	

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

## -26-歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

(単位:千円)

款	04	衛生費	ŧ		項	01 保	健衛生費			目	03	環	境衛生	主費
	大	0211	不法投棄。	・漂着廃棄物	勿処理事美	<b>美</b>		(簡略番号	÷: 007	952)			区	分
事業	中												事業	
<b>事</b> 未	小											財	国庫	支出
	細											源	支県	<u> </u>
事業期	朋間	令 5.	4. 1~令	6. 3.31	新規		継続	臨·経	臨日	寺		<b>広</b>	地	方債
経費[	☑分	未設定	Ē		事業	きの種類 しんきょう かんしん かんかん かんしん かんかん かんしん かんしん かんしん かんし						訳	そ	の他
補助単独	区分				目	的区分	衛-保-瑪	環境衛生費			L	叭	一般	以財災

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

町内の公共海岸・泊漁港への漂着物を処分する経費を計上するもの不法投棄された廃棄物を速やかに撤去することにより、不法投棄の誘発及び環境衛生悪化の防止を図る。

#### 【事業の必要性】

環境保全と廃棄物の適正処理を推進するため、不法投棄の未然防止や撤去処分をおこな う必要がある。

#### 2. 根拠法令

海岸漂着物処理推進法

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(自然環境の保全と活用) SDGs目標 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさも守ろう

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

不法投棄は放置すればさらに不法投棄をまねく恐れのある場所で早期に処理の必要のある現場の投棄物の処理を行う。また、海岸漂着物処理は県が管理する公共海岸港湾で、地域住民やボランティアが行う海岸漂着物の処理を行う。

#### 【事業の効果】

不法投棄の未然防止や投棄物の撤去により生活環境の悪化を防ぐとともに、海岸に漂着するごみや危険物を適切に処理し、住民生活の安全を確保する。

#### 【令和4年度評価】

地域住民や各種団体等のボランティアの方の協力をいただき、海岸に漂着したごみの回収を行い景観の保全に努めることができた。

6. 財源の説明

【県補助金】 42千円・・・鳥取県不法投棄処理事業補助金 【県委託金】 1,675千円・・・鳥取県海岸漂着物処理委託金

【一般財源】 94千円

<i>'</i> U	**	况刑工具		171 AM 010101	0400 0000 [4,		
		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
Г		事 業 費	1, 811	2, 450	△639	2, 125	833
	財	国庫支出金					
	源	県支出金	1, 717	2, 225	△508	1, 900	
	内	地方債					
言		その他					
	3/\ 3/\	一般財源	94	225	△131	225	

所屋 0101010400-0000

町民運

7 =	₩.	典	-	===	٦
1 =	ᆂ	44	ᇄ	≣₩	1

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	150	150	26 公課費		
12 委託料	1, 611	1,611	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,811	1,811

#### 【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020301205	鳥取県投棄・漂着廃棄物処理事	42	225
都道府県支出金	15030301001	海岸漂着物処理委託金	1,675	2,000

#### 【補助金】

補助金等の名称	鳥取県不法投棄処	理事業補助金	È		
補助基本額	86	補助率	50.0%	補助金額	42

	部		実施計画
実施 計画	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

令和 5年度 001 一般会計 业加工管

## 歳出予算事業概要書

<u> </u>			3701年													
款	04	衛生費	貴		項	01 保	健衛生費		E	0	3   環	環境衛生費		所属 010101	0400-0000 田	<b>丁民課</b>
	大	0230	環境美化促進事業	É				(簡略番-	号:00797	7)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
事業	中											事 業 費	713	707	6	707
井木	小										財	国庫支出金				
	細										源	県支出金				
<b>事業</b>	朝間	令 5.	4. 1~令 6. 3.3	31		見·継続		臨·経	臨時		内	地方債				
圣費[	区分	経常的	<b>內経費</b>		事業	の種類	未設定				訳	その他	259	239	20	275
	虫区分				目目	的区分	衛-保-3	環境衛生費				一般財源	454	468	△14	432

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

環境美化を促進するため環境美化促進員を設置。環境美化促進地域を中心として、町内 各地を巡視してポイ捨て・犬のフン害等の防止を図る。

#### 【事業の必要性】

不法投棄等に対し日頃から継続してチェックすることにより環境美化を推進する。

#### 2. 根拠法令

湯梨浜町ふるさとを守る環境美化条例

※町民等、事業者、土地占有者等及び町が一体となって、公共の場所における空き缶・ご みくず等のポイ捨て防止、犬のふん害防止及び清掃その他の環境美化の促進に関する取 り組みの推進を図り、美観の保持及び快適な生活環境の保全を実現する。

#### 3. 用地の状況

#### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減)(自然環境の保全と活用) SDGs目標 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさも守ろう

5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

3名の環境美化促進員が町内の環境美化促進地域を中心に月に6回各地を巡回し、ポイ捨 ての抑制や環境美化のための啓発を行う。

#### 【事業の効果】

- ・町内巡回によるポイ捨て・犬のフンの放置防止
- ・ごみ等の回収による環境美化の推進

#### 【令和4年度評価】

環境美化促進地域の追加に伴い促進員を3名に増員。7月からは巡回を月6回とし、環境 美化活動の強化を図った。行った。ポイ捨てや犬のフンがなくなるよう引き続きこう した地道な活動が必要となる。

6. 財源の説明

【繰入金】ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 259千円

【一般財源】 454千円

_	h-h-		<u> </u>	h-h-		<u> </u>
ļ						
	一般財源	454	468	$\triangle 14$	432	
	その他	259	239	20	275	
	地方債					
	県支出金					

【爭業質内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	703	703			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	713	713

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	259	239

【補助並】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【美施計画】							
	部			実施計画			
実施	章			計上額			
計画	節						
	細節						

(単位:千円)

前々年度決算

「쓛마스】

## -28-歳出予算事業概要書

環培衛生費

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

	(単位:千円)
町民課	

款	04	衛生		項	01 保	健衛生費			目	03
	大	0250	湯梨浜町公衆浴場確保丸	策事美	É		(簡略番	号:04	0871)	
事業	丑									
<b>学</b> 未	小									
	細									
事業其	朋間	令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規		継続	臨·経	臨	時	
経費[	≅分	経常的	り 経費	事業	の種類					
補助単独	区分			目目	的区分	衛-保-環境	竟衛生費			

### 【事業概要】

- 1. 事業の概要と必要性
  - 【概 要】旭地内で営業している「寿湯」に対し公衆浴場の運営・施設整備費用の一部を助成する。
  - 【必要性】当該施設は旧来から地域住民の利用があり、低廉で慣れ親しみのある公衆浴場(銭湯)として今日に至っている。昨今、入浴客の減少から付近の旅館が経営閉鎖している中、水明荘・東湖園と並んで地域住民に利用されている施設であり、地域周辺の公衆衛生の向上と維持を図る。

【参考】鳥取県公衆浴場確保対策事業要綱の助成対象要件として

- ①知事許可がある施設。
- ②物価統制令の統制額を受けている。(入浴料が大人450円以内、小人150円以内) 町内には公衆浴場として、「松崎消費生活協同組合」「はわいゆーたうん」「東湖園」 及び「龍鳳閣」が対象となるが、この助成要件に該当するのは「寿湯」のみである
- 2. 根拠法令

鳥取県公衆浴場確保対策費市町村補助金交付要綱、湯梨浜町公衆浴場確保対策費補助金交付要綱

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連
- 5. 本年度の計画効果

【計画】経営収支計画に基づき運転維持管理費等の一部を県と町がそれぞれ1/2助成し、経営の安定化を図る。

【効果】公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、もって公衆衛生の向上及び増進に資する。

【令和4年度の成果】

脱衣室の内壁を修繕するなど公衆浴場の運営に寄与した。

- 6. 財源の説明
- ○県補助金 250千円
- ○一般財源 250千円

/ -/N	· MITHILE		7717120 010101	3100 0000	1 PQII/N	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	500	500		500	500
財	国庫支出金					
源	県支出金	250	250		250	
内	地方債					
訳	その他					
八	一般財源	250	250		250	
[ =	<b>[業費内訳</b> ]					

所属 0101010400-0000

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
	不干及女小	不干及且是		不干及女小	个十尺丘人
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	500	500

【特定財源の内訳】

	<u> </u>			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020301250	鳥取県公衆浴場確保対策事業費	250	250

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県公衆浴場確	保対策費市町	<b>打村補助金</b>		
補助基本額	500	補助率	50.0%	補助金額	250
F 14 - 1 3					

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

## 歳出予算事業概要書

款	04	衛生	E C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	項	02 清	掃費			目	(
	大	0012	ごみ減量運動推進費				(簡略番	号:00	8459)	
事業	中									
尹未	小									
	細									1
	朋間	令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規		継続	臨·経	経	常	ĺ
経費	≅分	未設定	Ē	事業	美の種類	未設定				ĺ
補助単独	区分			目	的区分	衛ー清ーご。	み処理			ĺ

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

- 湯梨浜町において、ごみの分別の徹底による減量化とリサイクルを推進する。
- ①生ごみ処理機器の購入者への補助、生ごみの分別収集を実施
- ②再生資源回収・処理の委託
- ③公民館や子供会、女性団体等が実施する再生資源回収に対する報奨金の交付
- ④ごみ分別アプリを導入し、適正分別及びDX化の推進を図る

#### 【事業の必要性】

再生資源の適切な処理によりごみ減量化を図り、最終処分場の延命につなげる。

#### 2. 根拠法令

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減)

SDGs 目標 12. つくる責任つかう責任

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

・再生資源回収団体84団体 ・生ごみ回収25ヶ所 ・生ごみ処理機購入補助6件

【事業の効果】生ごみ処理機器等の購入費を補助することでごみの減量化を促進する。 また、再生資源の適切な処理によりごみ減量化を図り、最終処分場の延命につなげる。

### 【令和4年度評価】

再生資源ごみ回収や生ごみ回収の実施等により、ごみの減量化が図られた。 家庭用生ごみ処理機器購入補助の申請が増加し、ごみ減量・リサイクル化が推進された。

6. 財源の説明

【諸収入】資源ごみ売却量 1,487千円

【繰入金】ふるさと湯梨浜浜応援基金繰入金 5.017円

【一般財源】 8.785千円

1   摩	介处理复		<b>加馬</b> 010101	U400-0000   M	八成成	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	15, 289	14, 749	540	14, 749	13, 574
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	6, 504	5, 825	679	6, 533	
訓	一般財源	8, 785	8, 924	△139	8, 216	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	120	120
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	840	840	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	28	28	26 公課費		
12 委託料	14, 301	14, 301	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	15, 289	15, 289

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	5, 017	4, 547
諸収入	20050302209	資源ごみ売却料	1, 487	1, 278

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

## -30-歳出予算事業概要書

10 需用費

11 役務費

12 委託料

14 工事請負費

15 原材料費

【補助金】

13 使用料及び賃借料

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

(単位:千円)

9, 329

12, 110

前年度現計 | 前々年度決算

12, 110

11,885

款	04	衛生	貴	項   02   清掃費		目	01	塵芥如	1.理費		所属 0101010	0400-0000 町	「民課
	大	0113	指定ごみ袋事業		(簡略番号:00	08501)		区	分	本年度当初	前年度当初	比較	前:
事業	中								業 費	12, 110	10, 885	1, 225	
尹未	小								庫支出金				
	細							油 片	支出金				
事業			4. 1~令 6. 3.31			<b>E</b> 常		<sup>恢</sup>	地方債				
経費	区分	未設定	<b></b>	事業の種類 未設定				r 3   . ≣□   .	その他	12, 110	10, 885	1, 225	
補助単	独区分	1		目的区分 衛一河	青-ごみ処理				-般財源				
<b>「</b> 由 :	는 HILL 3	<b># 1</b>						1 事 类 ;	弗山和				

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

適切な収集を実施することによって、町内の良好な環境を保全するため、湯梨浜町指定ごみ袋を作成して販売を行うとともに、売り上げをごみ収集運搬の費用に充当する。また、ごみ袋の販売においては、町民の利便性向上を図るため、町内の小売業者とごみ袋販売の委託契約を締結してごみ袋を販売する。

【事業の必要性】

湯梨浜町指定ごみ袋を作成・販売することにより、適切なごみ収集を促進し、町内の良好な環境を保全する。

2. 根拠法令

湯梨浜町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減)

SDGs 目標 12. つくる責任つかう責任

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

ごみ袋(大)535,000枚、(小)155,000枚、公共用ごみ袋18,000枚、子育て支援用ごみ袋22,000枚、特定事業所用ごみ袋23,000枚を作成、販売する。(大)および(小)については令和元年6月からバーコード化および小分け販売も行っている。

【事業の効果】

指定ごみ袋の活用により、適正なごみ収集運搬が推進される。あわせてごみ袋有料化によるごみ排出量の削減が期待される。

【令和4年度評価】

指定ごみ袋購入し、適正なごみ収集が図られた。

6. 財源の説明

【使用料及び手数料】(ゴミ処理手数料) 11,971千円

【雑入】(指定ごみ袋購入費戻入)

139千円

※指定ごみ袋を販売して、指定ごみ袋作成のための費用及びごみ収集運搬の費用とする。

源	宋义山亚					
内						
訳	その他	12, 110	10, 885	1, 225	10, 947	
訓	一般財源				938	
Ī	事業費内訳】					
	節	本年度要求	え 本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01	L 報酬			16 公有財産購入第	費	
02				17 備品購入費		
03				18 負担金、補助及び交	付金	
04	1 共済費			19 扶助費		
05				20 貸付金		
06		È		21 補償、補填及び賠値	償金	
07	7 報償費			22 償還金、利子及び割	引料	
90				23 投資及び出資金	金	
06	) 交際費			24 積立金		

11,040 25 寄附金79 26 公課費

991 27 繰出金

予備費

合 計

【特定財源の内訳	]			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
手数料	13020202201	ゴミ処理手数料	11, 971	10, 734
諸収入	20050302005	指定ごみ袋購入費戻入	139	151

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
【実施計画】			

【大心门门	୴୵		
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		
0.141 00-7		0110	

11,040

79 991 合和 5年度 001 一般会計

## 歲出予質事業概要書

	0 1 /2	~ 001 /AZZIII		/// L J //	, ,		-			,	
年		当初予算									<u> (単位:千円)</u>
款	04	衛生費	項   02  清掃費	目	01	塵芥処理費		所属 010101	0400-0000 町民	課	
	大	0115  ごみ収集運搬委託料		(簡略番号:008512)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業	中					事 業 費	52, 500	51, 771	729	51, 771	47, 08
卢木	1,1,				則	↓ 国庫支出金					
	細				源	5   宗又山立					
		令 5. 4. 1~令 6. 3.31	<b>新規⋅継続</b> 継続	■ 臨·経 ■ 経常	一片						
圣費	区分	未設定	事業の種類  未設定		訴	。  その他	9, 053	10, 626	△1, 573	10, 626	
	独区分		┃ 目的区分  衛-清-ご	み処理	ā)'	一般財源	43, 447	41, 145	2, 302	41, 145	
	業概要					事業費内訳】					
		の概要と必要性				節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	【 本年度査定
		の概要】				1 報酬			16 公有財産購入費	į	
• -	一般耳	収集(可燃ごみ・不燃ごみ・ビン	√・缶・スプレー缶・小型家	(電)		2 給料			17 備品購入費		
<b>※</b> 7	有害こ	ごみを新たな区分として設け、蛍	2光管、電池類、充電池一体	型製品を収集する。	0;	3 職員手当等			18 負担金、補助及び交付	金	
• X	狙大ご	ごみ収集(可燃性粗大ごみ・不燃	(性粗大ごみ)		04	4 共済費			19 扶助費		

05 災害補償費

07 報償費

09 交際費

10 需用費

11 役務費

12 委託料

14 工事請負費

15 原材料費

【補助金】

08 旅費

06 恩給及び退職年金

13 使用料及び賃借料

【特定財源の内訳】

【事業の必要性】

湯梨浜町の良好な生活環境を保全するため、一般廃棄物の収集運搬を行う。

有害ごみを分別収集することにより蛍光管に含まれる水銀の適正回収、電池、充電池によ る事故・火災を防止するとともに再資源化の推進を図る。

2. 根拠法令

湯梨浜町廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】

安全で住みやすいまちづくり (環境負荷の低減)

SDGs目標 12. つくる責任つかう責任

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

各ゴミ置き場に搬入される家庭の可燃ごみや不燃ごみを計画的に収集運搬する。

#### 【事業の効果】

- 一般廃棄物の適切な収集処理による衛生的な生活環境の保全
- ・ごみの腐敗や悪臭が懸念される夏期において収集回数を増やすことによる衛生的な生活 環境の保全

#### 【令和4年度評価】

有害ごみのステーション回収を開始し、環境保全への取り組みを推進した。粗大ごみの 収集回数を年2回から3回に増やし、町民の利便性及び環境衛生の向上を図った。

6. 財源の説明

9.053千円 【ゴミ処理手数料】 43,447千円 【一般財源】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
手数料	13020202201	ゴミ処理手数料	9, 053	10, 62

20 貸付金

24 積立金

25 寄附金 26 公課費

予備費

52,500 27 繰出金

21 補償、補填及び賠償金

22 償還金、利子及び割引料

23 投資及び出資金

合 計

52, 500

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	
<b>7</b> <del></del>			

【美施計画】										
	部			実施計画						
実施	章			計上額						
計画	節									
	細節									

04款 02項 01目 011500000事業 ごみ収集運搬委託料

52, 500

52,500

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計 当初予算 現年

(単位:千円)

崇	Ż	05	農林ス	k産業費		項 01 農	農業費		目	05	地籍	語直費		所属 010101	2000-0000 田	「民課(東郷支所	)
		大	0080	地籍調査事業				(簡略番	号:010116)		Σ	☑ 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	Ī
事	芈	中									事	-14 -24	59, 316	102, 536	$\triangle 43,220$	89, 189	
7	*	小									財	国庫支出金					
		細								l I:	洒	県支出金	44, 406	75, 939	$\triangle 31,533$	65, 508	_
事	業期	間	令 5.	4. 1~令 6. 3.	. 31	新規·継続	継続	臨·経	臨時	T 14	ル 内 一	地方債					
経	費区	分	未設定	Ē		事業の種类	1 未設定				M == == == == == = = = = = = = = = = =	その他					
補助	単独	区分				目的区分	農一地一そ	の他		Ī		一般財源	14, 910	26, 597	△11, 687	23, 681	_
7 7	中 带.	田田	7								<b>「</b>	坐 弗 由 <b>=□【</b>					_

#### 1. 事業の概要と必要性

#### 【事業の概要】

町全体面積77.94km2のうち地籍調査対象面積は73.83km2である。令和4年度末の調査済 面積は70.63km2であり進捗率95.67%である。令和5年度は第7次国土調査事業十箇年計 画の4年目にあたり、新規に2調査区、計1.07km2の調査に行う。

#### 【事業の必要性】

地籍調査未実施の土地に関する記録は大部分が明治時代に作られ、境界が不明確で測 量も不正確である。これを解消すべく、国土調査法(S26年)に基づき地籍調査を実施し、 行政の様々な分野で活用するとともに、税負担の適正・公平化を図るものである。

#### 2. 根拠法令

国土調査法及び地籍調査作業規定準則 ほか

- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(都市機能の充実) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】《新規地区》事業内容:一筆地調査~一筆地測量

- ○大字小鹿谷・田畑・国信・別所・高辻・川上の各一部 0.65km2
- ○大字長和田・佐美・埴見の各一部 0.42km2

《継続地区》事業内容:一筆地測量~地籍簿及び地籍図の作成

- ○大字別所の一部 (その1) 1.03km2
- ○大字別所の一部 (その2) 1.16km2

#### 【事業の効果】

土地境界を巡るトラブルの未然防止、登記手続きの簡素化・費用縮減、土地の有効活用 促進、各種公共事業の効率化、災害復旧の迅速化、課税の適正化・公正化を図る。

#### 【令和4年度評価】

当初計画面積を着手することができた。

6. 財源の説明

全体事業費 59,316千円

【県支出金】 44,406千円〔=補助対象事業費59,208千円×75%(国50%、県25%)〕

【一般財源】 14.910千円〔全体事業費:59.316千円-県補助金:44.406千円〕

Jυ	뽀	<b>栢</b> 們且負			<b>加局</b> 010101.	2000 0000 M	1氏体(米洲又)	17
		区分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
		事業費		59, 316	102, 536	$\triangle 43,220$	89, 189	85, 870
	財	国庫支出	金					
	源	県支出会		44, 406	75, 939	$\triangle 31,533$	65, 508	
	内	地方債	Į					
	訳	その他						
	訓	一般財源	原	14, 910	26, 597	$\triangle 11,687$	23, 681	

*************************************	十左连西北	十年在木中	<del>/-/</del>	十左连西书	十左连木宁
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	3, 470	3, 470			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	680	680	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	717	717	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	1, 023	1,023	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	113	113	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	753	753	25 寄附金		
11 役務費	414	414	26 公課費		
12 委託料	49, 150	49, 150			
13 使用料及び賃借料	1, 885	1,885	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費	1, 111	1, 111	合 計	59, 316	59, 316
【特定財源の内訳】					

	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020401034	防災・安全社会資本整備交付金	44, 406	75, 939

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県国土調査事	業補助金			
補助基本額	59, 208	補助率	75.0%	補助金額	44, 406
【中华社画】					

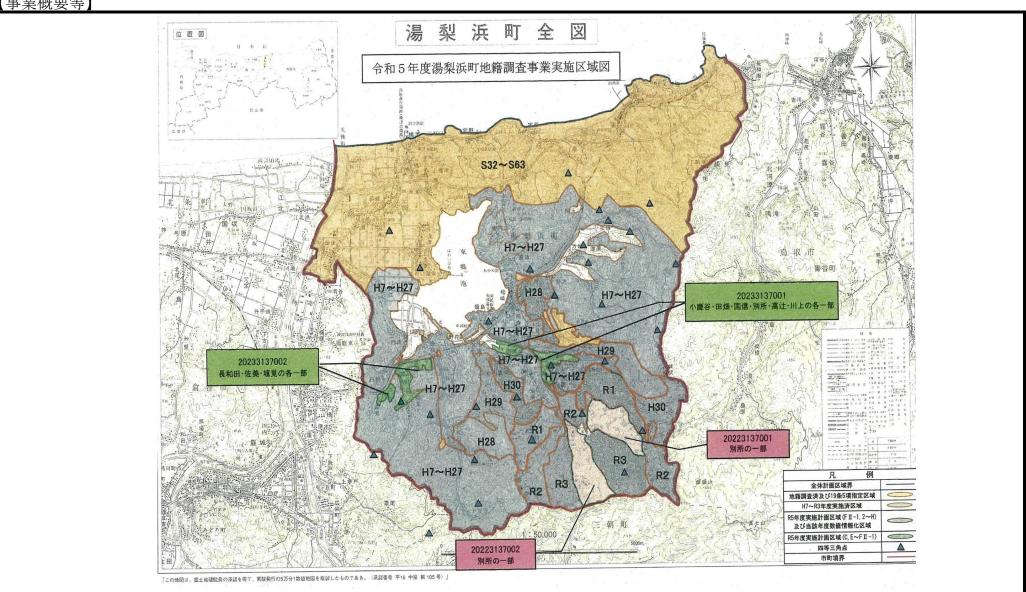
【事施計曲】

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

05款 01項 05目 008000000事業 地籍調査事業

## 【事業名】 地籍調査事業

## 【事業概要等】



## -34-歳出予算事業概要書

河川総務費

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

(単位:千円)

款	07	土木婁		項	03 河	川費			目	0]
	大	0113	東郷池の景観と水質を	守る事業	É		(簡略番	号:01	2334)	Ī
事業	中									
	小									
	細									]
事業期		令 5.	4. 1~令 6. 3.31		見·継続	継続	臨·経	臨	時	I
経費	☑分	経常的	り 経費	事業	の種類	未設定				I
輔助単独	区分			目	的区分	土ー河ー河川				I

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】昔の東郷池に多く繁殖し、浄化効果の高い「セキショウモ」が蘇生していた。この貴重なセキショウモを増やし再び東郷池に戻すため、ビオトープに移植して増やす試みを引き続き行う計画。また、東郷池環境保全の機運をさらに高めるため、引き続き、鳥取県と環境イベント「愛らぶ東郷池」を実施するもの。

【事業の必要性】東郷池の水質浄化を目的として関係団体で組織した「東郷池の水質浄化を進める会」において、東郷池の環境美化活動・水質保全活動を協議するため同会に補助金を交付してアダプトプログラムや水草等の浄化活動を支援する。

- 2. 根拠法令
- 3. 用地の状況
- 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり(環境負荷の低減)(自然環境の保全と活用)

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】東郷池の本来の姿を取り戻すため、「セキショウモ」を移植して増やす 試みを引き続き行うとともに、鳥取県と共催による環境イベント「愛らぶ東郷池」を実施 する。

【事業の効果】東郷池の水質浄化と東郷池に関心をもってもらい自然環境の保全を図る。 【令和4年度評価】上浅津の東郷湖業協同組合近くの池内沿岸に「セキショウモ」の移植 を従来から行い、現在順調に定着している状況ではある。今年度は新型コロナウイルス感 染予防の観点から従来の集合型で実施していた「愛らぶ東郷池」イベントは四つ手網をスポットとした屋外ウオーキング、トレッキングによる東郷池を中心とした生態、風光等 に慣れ親しむイベントとしている。

6. 財源の説明

【県補助金】 100千円 (みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業補助金)

【繰入金】 284千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)

【一般財源】 497千円

11	川心切貝		7/周 0101010400 0000					
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算		
	事 業 費	881	881		881	585		
財源	国庫支出金							
	県支出金	100	100		100			
内	地方債							
訳	その他	284	264	20	304			
九	一般財源	497	517	△20	477			
<b>[</b> ]	[ [ 宗内曹業							

町早課

所屋 0101010400-0000

	【爭業質内訳】					
	節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
ſ	01 報酬			16 公有財産購入費		
	02 給料			17 備品購入費		
	03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	290	290
	04 共済費			19 扶助費		
Г	05 災害補償費			20 貸付金		
	06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
	07 報償費	48	48	22 償還金、利子及び割引料		
	08 旅費	4	4	23 投資及び出資金		
	09 交際費			24 積立金		
	10 需用費	30	30	25 寄附金		
	11 役務費	9	9	26 公課費		
	12 委託料	500	500	27 繰出金		
	13 使用料及び賃借料			予備費		
	14 工事請負費					
	15 原材料費			合 計	881	881

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15020602202	湖沼の自然環境保全事業補助金	100	100
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	284	264

【補助金】					
補助金等の名称	みんなで守る湖沼	の自然環境例	呆全推進事業補	助金	
補助基本額	200	補助率	50.0%	補助金額	100
<b>7</b> 1 <b>7</b>					

【美施計	<b>븨</b> 】		
	部		実施計画
実施 計画	章		計 上 額
計画	節		
	細節		

07款 03項 01目 011300000事業 東郷池の景観と水質を守る事業

### 令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

七十			3701万异											
款	07	土木星	責		項	05 住	<b>宅費</b>			目	01	住	宅管理	費
	大	0010	町営住宅管理	理経常経費				(簡略番号	号:01	2592)			区	分
事業	中												事業	費
尹未	小											財	国庫	支出
	細											源	県支	. 141 2
事業!		令 5.	4. 1~令 6	. 3.31	新規		継続	臨·経	紐	常		内		方債
圣費[	区分	経常的	勺経費		事業	の種類	未設定					訳		の他
助単》	中区分					的区分	4-住宅弗					하	— \$D	计目引

#### 【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業概要】

町営住宅等11団地152戸(長瀬団地、旭団地、上町団地、桜団地、堀の内団地、東郷団地 、花見団地、園やよい団地、石脇団地、浜山団地、みなと団地、レークサイド長江団地)に係 る入居者の入退去管理、使用料管理、家賃徴収及び建物の維持管理等を行う。

#### 【事業の必要性】

低所得者等住宅困窮者の入居可能な住宅として確保し整備することが必要である。 建物の老朽化に伴う維持修繕が必要である。

#### 2. 根拠法令

○地方自治法 ○公営住宅法 ○湯梨浜町営住宅設置及び管理に関する条例 他 【公営住宅法】

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対 して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に 寄与する。(第1条より一部抜粋)

#### 3. 用地の状況

羽合地域:1団地 東郷地域:7団地 泊地域:4団地

#### 4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり(住環境の充実) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

#### 5. 本年度の計画効果

#### 【本年度の計画】

町営住宅入居者の入退去管理、家賃管理、建物の修繕や火災保険の加入、敷地内の草刈な ど必要な維持管理・修繕等を行う。

#### 【事業の効果】

町営住宅入居者に対し安心安全な住宅を低廉な家賃で提供する。

#### 【令和4年度評価】

入居者からの相談、修繕依頼等に適切に対応することができた。

#### 6. 財源の説明

【使用料】町営住宅使用料 7,524千円

口口仕	:七官理質		所属 010101	0400-0000   m	大誅	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	7, 524	7, 246	278	7, 314	6, 638
財	国庫支出金					
源	県支出金					
内	地方債					
訳	その他	7, 524	7, 246	278	7, 320	
九	一般財源				$\triangle 6$	

#### 【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1, 704	1,704			
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	340	340	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	351	351	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	3, 395	3, 395	25 寄附金		
11 役務費	761	761	26 公課費		
12 委託料	489	489	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	484	484	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7, 524	7, 524

#### 【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称		前年度当初
使用料	13010503001	町営住宅使用料	7, 524	7, 246

#### 【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

#### 【実施計画】

	部		実施計画
実施 計画	章		計 上 額
計画	節		
	細節		_

(単位:千円)

## -36-歳出予算事業概要書

「쓘마스】

令和 5年度 001 一般会計 現年 当初予算

<u>(単位:千円)</u>

前々年度決算

款	07	土木書	事	項   05   住宅費		目	01 住	:宅管理費		所属 0101010	1400-0000 町	「民課
	大	0012	県営住宅管理経常経費		(簡略番号:(	012616)		区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
事業	中							事 業 費	1, 374	1, 446	$\triangle 72$	1, 446
学未	小						財	国庫支出金				
	細						源	県支出金	1, 373	1, 443	△70	1, 443
事業	期間	令 5.	4. 1~令 6. 3.31	新規·継続 継続	臨·経	経常	内	地方債				
経費	区分	未設定	È	事業の種類  未設定			=0	その他				
補助単	独区分	·		目的区分  土-住宅費			하	一般財源	1	3	$\triangle 2$	3
7 由 :	ᄣᄪ	H 1					7.	5 类 弗 山 記 】				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業概要】

鳥取県から管理代行委託を受けている県営住宅2団地28戸(浜団地、泊港団地)に係る入退去管理、使用料管理、家賃徴収及び建物の維持管理を行う。

#### 【事業の必要性】

低所得者等住宅困窮者の入居可能な住宅として確保し整備することが必要である。 建物の老朽化に伴う維持修繕が必要である。

#### 2. 根拠法令

○地方自治法 ○公営住宅法 ○鳥取県営住宅の設置及び管理に関する条例 他 【公営住宅法】

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。(第1条より一部抜粋)

3. 用地の状況

羽合地域:1団地 泊地域:1団地

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みよいまちづくり(住環境の充実) SDGs目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

県営住宅入居者の入退去管理、家賃管理、建物の修繕や敷地内の草刈など必要な維持管理 、修繕等を行う。

【事業の効果】

県営住宅入居者に対し安全安心な住宅を低廉な家賃で提供する。

【令和4年度評価】

入居者からの相談、修繕依頼等に適切に対応することができた。

6. 財源の説明

【県支出金】県委託金 1,373千円

【一般財源】

1千円

【争耒貸内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	939	939	25 寄附金		
11 役務費	88	88			
12 委託料	83	83	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	264	264	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 374	1, 374

【特定財源の内訳				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	15030502001	県営住宅管理委託金	1, 373	1, 443

【補助並】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【美施計	画】		
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

令和 5年度 001 一般会計 业加工管

## 歳出予算事業概要書

年		当初予算		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			<u> </u>				(単位:千円)
款	07 土木	費	項   05   住宅費	目	01	住宅管理費		所属 0101010	400-0000 町	「民課	
	大 001	4  促進住宅管理経常経費		(簡略番号:032132)		区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
- 444	中				Γ	事 業 費	4, 445	4,844	△399	4, 917	4, 51

事業 | \_\_\_\_ 細 事業期間 令 5. 4. 1~令 6. 3.31 新規·継続 継続 臨·経 経常 事業の種類 未設定 経費区分 経常的経費

補助単独区分 目的区分 土 一住宅費

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

#### 【事業概要】

地域定住を促進するため、定住促進住宅はわい長瀬団地2棟79戸に係る入居者の入退去管 理、使用料管理、家賃徴収、及び建物の維持管理等を行う。

#### 【事業の必要性】

住宅困窮者の入居可能な住宅として確保することで、湯梨浜町への定住を促進し、町の活 性化を図るために必要である。

建物の老朽化に伴う維持修繕が必要である。

#### 2. 根拠法令

湯梨浜町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 他

3. 用地の状況

湯梨浜町はわい長瀬団地2597番地3

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みよいまちづくり(住環境の充実) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

はわい長瀬団地入居者の入退去管理、家賃管理、建物の修繕や火災保険の加入など必要な 維持管理・修繕等を行う。

【事業の効果】

町に定住を希望する者に対して、良質で安全安心な住宅を提供する。

【令和4年度評価】

入居者からの相談、修繕依頼に適切に対応することができた。

6. 財源の説明

【使用料】促進住宅使用料

1.807千円 促進住宅駐車場使用料 2.638千円

71   1土	:七官埕賃		別禹 010101	U4UU-UUUU   III	] 氏誅	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	4, 445	4, 844	△399	4, 917	4, 512
財	国庫支出金					
源	県支出金	県支出金				
内	地方債					
訳	その他	4, 445	4, 844	△399	4, 917	
訓	一般財源					

【事業費内訳】

【					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2, 894	2,894	25 寄附金		
11 役務費	349	349	26 公課費		
	405	405			
13 使用料及び賃借料	797	797	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 445	4, 445
12 委託料13 使用料及び賃借料14 工事請負費	405	405	27 繰出金 予備費	4, 445	4, 44

【特定財源の内訳】

E 137C717MN - F 1 3 M V				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010503010	促進住宅使用料	1,807	2, 195
使用料	13010505003	促進住宅駐車場使用料	2,638	2,649

【補助金】

補助金等の名称 補助基本額 補助率 補助金額

	部		実施計画
実施 計画	章		計上額
	節		
	細節		

# 歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計

現年 当初予算 (単位:千円) 款 07 土木費 項 05 住宅費 目 01 住宅管理費 町民課 |所属 ||0101010400-0000 本年度当初 前年度当初 比較 前年度現計 前々年度決算 大 0015 促進住宅基金積立金 (簡略番号:032210) 区分 毌 事業費 18,611 18, 517 94 18, 440 18, 183 事業 小 国庫支出金 財 県支出金 細 源 事業期間 令 5. 4. 1~令 6. 3.31 新規·継続 地方債 継続 臨·経 臨時 内 事業の種類 未設定 経費区分 経常的経費 その他 18, 517 18, 440 18,611 94 訳 補助単独区分 目的区分 十一住宅費 一般財源 【事業概要】 【事業費内訳】 1. 事業の概要と必要性 本年度要求 本年度査定 本年度要求 本年度査定 節 【事業の概要】 01 報酬 16 公有財産購入費 旧雇用促進住宅羽合宿舎は、雇用促進機構から移管を受けて、湯梨浜町定住促進住宅「は 02 給料 17 備品購入費 03 職員手当等 18 負担金、補助及び交付金 わい長瀬団地」として運営している。 老朽化の進んだ定住促進住宅の大規模修繕及び定住促進住宅としての用途廃止後の解体費 04 共済費 19 扶助費 用に充てるため、基金を積み立てるものである。 05 災害補償費 20 貸付金 06 恩給及び退職年金 21 補償、補填及び賠償金 【事業の必要性】 定住促進住宅の大規模修繕及び定住促進住宅としての用途廃止後の解体費用に充てるため 07 報償費 22 償還金、利子及び割引料 に必要である。 08 旅費 23 投資及び出資金 09 交際費 24 積立金 18, 611 18,611 2. 根拠法令 10 需用費 25 寄附金 26 公課費 ○湯梨浜町定住促進住宅基金条例 11 役務費 27 繰出金 12 委託料 3. 用地の状況 13 使用料及び賃借料 予備費 14 工事請負費 4. 基本計画との関連 15 原材料費 合 計 18,611 18,611 【第4次湯梨浜町総合計画】安全で住みやすいまちづくり(住環境の充実) 【特定財源の内訳】 財源 科目コード 科目名称 本年度当初 前年度当初 SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」 13010503010 促進住宅使用料 使用料 18,606 18,509

財産収入

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

住宅の大規模修繕及び用途廃止後の解体費用に充てるため18,611千円を積み立てる。

【事業の効果】

定住促進住宅を安定的に経営することが可能となる。

【令和4度評価】

令和4年度末の積立額は約188百万円の予定。

6. 財源の説明

【使用料】 促進住宅使用料 18.606壬円 【財産収入】定住促進住宅基金利子 5千円

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

16010201416 定住促進住宅基金利子

【実施計Ⅰ	画】		
	部		実施計画
実施	章		計上額
計画	節		
	細節		

07款 05項 01目 001500000事業 促進住宅基金積立金

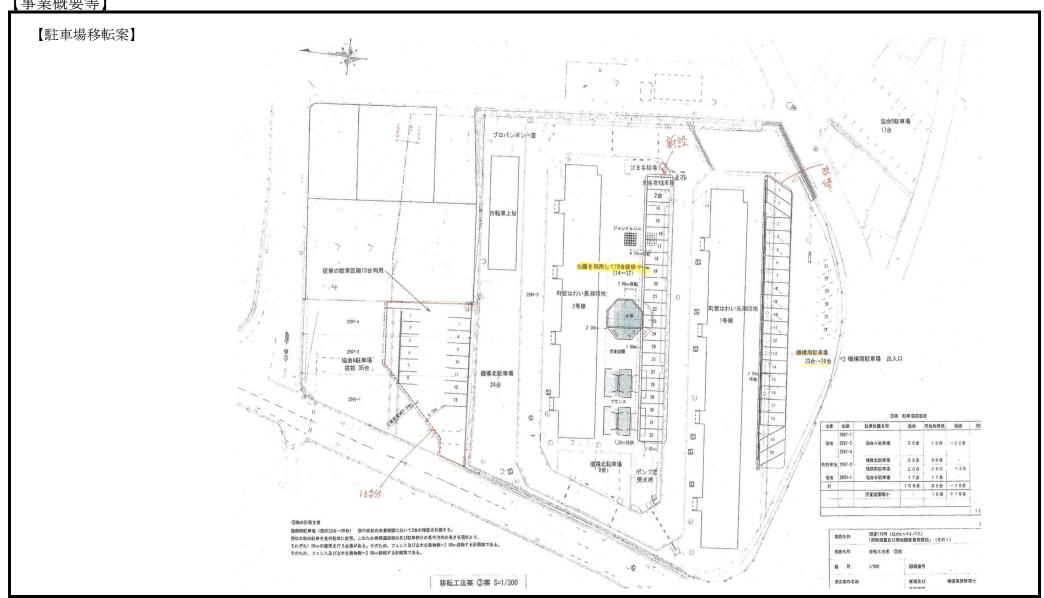
令和 5年度 001 一般会計

## 歳出予算事業概要書

見年			当初予算										〔〕	单位:千円)
款	07	土木婁	Ę	項   05   住宅費		01 信	主宅管理費			所属 01010	10400-0000 町	民課		
	大	0016	促進住宅管理臨時	<b>寺経費</b>	(簡略番号:038711)		区分	本年	F度当初	前年度当初	比較	前年度現	計一前	ガマ年度決算 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん
事業	中						事 業 費		8, 590		8, 590			
ヂѫ	小					財	国庫支出金							
	細					源	宗文出金							
事業期	間	令 5.	4. 1~令 6. 3.	31 <b>新規·継続</b> 新規	臨・経 臨時	内内	地力很							
経費区	☑分	経常的	5経費	事業の種類  未設定		訳	ての他		8, 590		8, 590			
輔助単独				目的区分 土一住宅	費		一般知识							
【事業						[:	事業費内訳】							
			: 必要性				節		本年度要求	本年度査定	節		隻要求	本年度査定
	業概						報酬				16 公有財産購入	費		
				0、現在、町が賃貸している駐車	1場の一部が使用できなく		2 給料				17 備品購入費			
			車場を移転する。				職員手当等				18 負担金、補助及び交	ど付金		
		必要性				04	- 共済費				19 扶助費			
はわ	レソバ	バイパラ	スの用地買収に伴う	<ul><li>う、はわい長瀬団地駐車場移転の</li></ul>	ため必要である。		災害補償費				20 貸付金			
							恩給及び退職	年金			21 補償、補填及び賠			
2. 根							報償費				22 償還金、利子及び害			
湯梨	浜町	定住供	足進住宅の設置及び	び管理に関する条例 他		08	旅費				23 投資及び出資	金		
		11. NO					交際費				24 積立金			
3. 用							需用費				25 寄附金			
湯架	浜町	はわり	、長瀬団地2597番均	世3		11	<b>役務費</b>				26 公課費			
4 ++-		T) a	> HB >±:				2 委託料	LAL JOL			27 繰出金			
		画との		人一分子 上,上上 3 人为 (分)四位			使用料及び賃	[借料	0.500	0.500	予備費			
				全で住みよいまちづくり(住環境	[の允実)		工事請負費		8, 590	8, 590	A ⇒1		0.500	0.50
SDG S	S目1	票 Ⅰ Ⅰ	「住み続けられる	まちつくりを」			原材料費				合 計		8, 590	8, 590
- <u>-</u>	一方	: A = L =	당취 표				特定財源の内記 日語	尺】	4目コード	1	科目名称	1+5	<del>호 기/ 커피</del>	前年度当初
		の計画の計画				l ⊢	<b>財源</b> 諸収入		050302701		付日石M 団地駐車場移転補		支 <b>ヨ忉</b> 8,590	削平及目彻
			型】 □事を実施する。			l	<u> </u>	20	050302701	はわい技術に	山地駐車場移転佣1		8, 590	
		対果】				l								
				き続き、町に定住を希望する者に	対して 自断で空人空心	l								
		:単物に		色帆さ、町に足住を布呈りる有に	.刈して、民員で女主女心									
ル圧	-62	JAE DT 9	1 % o			l								
						l								
6. 財	酒の	計組				l								
			つい長瀬団地駐車は	易移転補償金 8,590千円										
<b>K</b> □□	14./\	.1 104	7、 区域国地址中《	勿少名間頂並 0,550 [1]		<u> </u>	補助金】			ļ				
							助金等の名称							
							補助基本額			補助率		補助金額		
							実施計画】			110.50		23		
						l 📑							$\neg$	実施計画
							実施 章							計上額
							計画節							
							幺四 存在							
						07	款 05項 01目	00160	00000事業 (	足進住宅管理問	<b>临時経費</b>			132)
					— s	·								(132)

## 【事業名】 促進住宅管理臨時経費

【事業概要等】



令和 5年度 001 一般会計 現年

## 歳出予算事業概要書

(単位:千円) 当初予算 目 02 住字建設書 所属 0101010400-0000 款 07 土木費 項 05 住宅費 大 0018 町営住宅建替事業 (簡略番号:041865) 中 事業 小

細 事業期間 令 5. 4. 1~令 6. 3.31 新規·継続 継続 臨·経 臨時 経費区分 経常的経費 事業の種類未設定 補助単独区分 目的区分 | 土-住宅費

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】老朽化が進み、また危険な立地にある松崎地区の3つの町営住宅の非現地建 替及び現地建替を行い、レークサイド・ヴィレッジゆりはま内にレークサイド長江団地を 、現上町団地解体後跡地に新上町団地(仮称)を建設する。(PFI)

【事業の必要性】老朽化が進み、また危険な立地にある松崎地区の3つの町営住宅の入居 者が安全で安心に生活するため、新たな町営住宅を整備することが必要である。

【事業費】413.202千円

2. 根拠法令

○地方自治法 ○公営住宅法 ○湯梨浜町営住宅設置及び管理に関する条例 他

- 3. 用地の状況
- ・レークサイド長江団地…「レークサイド・ヴィレッジゆりはま」の造成地を取得。
- •新上町団地(仮称)…現上町団地
- 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(住環境の充実)

【町営住宅等長寿命化計画】【湯梨浜町地域住宅計画】

【社会資本総合整備計画[湯梨浜町における安全安心な住環境整備(地域住宅計画)]】 SDGs 目標 1 1 「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】3団地の建替事業について、新上町団地(仮)の解体及び建設工事を中 心とする事業に着手する。

【事業の効果】松崎3団地入居者を始めとする町民に安全で安心な住宅を建設することが できる。

【令和4年度評価】レークサイド長江団地の建設と移転開始、新上町団地(仮称)の詳細 設計に着手した。

6. 財源の説明

【使用料】 町営住宅使用料 15.381千円 【国庫支出金】社会資本整備総合交付金 161.421千円 【地方債】 公営住宅建設事業債 236,200千円 公共施設等適正管理推進事業債 200千円

4 11	七建议复		<b>加馬</b> 010101	U400-0000 M	八成成	
	区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	413, 202	445, 039	△31, 837	478, 523	65, 872
財	国庫支出金	161, 421	195, 081	△33, 660	211, 822	
源	県支出金					
内	地方債	236, 400	249, 300	$\triangle 12,900$	233, 600	
訳	その他	15, 381	658	14, 723	2, 101	
訓	一般財源				31,000	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
	平井及安外	平十尺且足		<b>平十尺女小</b>	平十尺且足
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	2,007	2,007
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	45	45	26 公課費		
12 委託料	411, 100	411, 100	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	413, 202	413, 202

【特定財源の内訳】

TITLE MINISTER SHIP	4			
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020402301	社会資本整備交付金(公営住宅	161, 421	195, 081
使用料	13010503001	町営住宅使用料	15, 381	658
地方債	21010503010	公営住宅建設事業債	236, 200	245, 000
地方債	21010503011	公共施設等適正管理推進事業債	200	4, 300

【補助金】

補助金等の名称	社会資本整備総合	<u>交付金(地域</u>	或住宅計画)		
補助基本額	412, 112	補助率	39. 2%	補助金額	161, 421

	部		実施計画
実施	章		計 上 額
計画	節		
	細節		